京城日報
朝刊夕刊共六頁

社說 翼政の道德性

豫期せられた如く翼賛政治會が力強き誕生を遂げた。顧みて十數日の準備會をもつてして斯くも迅速果敢に一應の目的を達成し得たといふことはこれを過去に徵して全く歷史の例なしとしない。曾ての政治新體制結成にからまる政黨紛爭を思ひ出すならば、まことに感慨深いものがある。異常時局を認識する國民の燃え沸る熱意と政府の適切な指導によるものであつて、國內、國外的に考へてその意義極めて重大なることはいふまでもない。

◇

いふところの國家總力戰を署へて、そして大東亞戰爭完勝の目標を署へて、前線に應へるの道は唯銃後國民が滅私奉公に一致協力して後顧の憂へなからしめることにあるのであつて、いまこそ如何なる長期戰に對しても磐石の構へを示し、米英の策謀をして乘ぜしめる間隙さへなきに至つたことはまことに慶[illegible]の至りである。

大東亞戰爭の完遂と共に世界新秩序の建設と[illegible]國民に課せられた最高の[illegible]治、最高の道德、最高の生活[illegible]り、全力を傾注して一路邁進すべき絶好の機會であると斷じて一人の異論あるべき筈がない。政府が非常な決意をもつて大戰[illegible]なる積極面にこそ、その道德性を發揮し得るのであつて大御稜威のもと一身を擲げて勇戰奮鬪する皇軍將兵の行動と同じであらねばならぬ。このことは過去の政黨が徒らに[illegible]に終始してその道德面に於て非常な弊害を流したことの消極面に一部は取られないとしても、いが、問題は寧ろさうした消極面にあるのではなくして、飽くまでも高邁果敢に進出するところに道德と政治の一體化した正しき逞しき力が發揮し得ることを意味するのである。翼政が治安法上「政事結社」の制約下に立つにしてもそれは單なる法制上のことであつて、過去の「政事結社」とはその內容に於て全然別個のものであることはいふまでもあるまい。さればこそ翼政の發足に當つても『大政翼賛會と緊密なる聯繫を保ち相協力して大政翼賛運動の徹底を期す』とあるのはもとより當然であつて、ただ今後はこの統制を如何に實踐的に威力を發揮するかに懸つてゐるわけだ。

◇

發表せられた綱領の簡潔明瞭これを見ると若干所謂政黨的人臭の殘存してゐることは聊かあきたらぬことではあるが、事を迅速に取運ぶために、一應舊議會關係者を考慮しての當事者の苦心も十分察せられるのであるから、大道の確立した今日我等は期して邁進するばかりである。

文教、人口の兩答申案決定

大東亞建設審議會 第三回總會の成果

情報局發表（廿一日午後四時三十分）大東亞建設審議會第三回總會は五月廿一日午後二時より內閣總理大臣官邸において東條總裁以下各國務大臣ならびに各委員出席のもとに開催大東亞建設に處する文教政策および大東亞建設に伴ふ人口などに關する政策の二答申案を審議、いづれも異議なく決定し午後四時十五分散會した

【東京電話】去る四日の第二回總會において大東亞建設に關する基礎要件ならびに經濟建設基本方策に關する諮問案の答申を決定した大東亞建設審議會は廿一日午後首相官邸に第三回總會を開催、第二部會に與へられた文教政策ならびに第三部會人口政策諮問案の答申案を附議審議の結果、それぞれ原案通り決定したので午後四時半情報局よりその旨發表、同時に幹事長鈴木企畫院總裁談話をもつて決定要綱を發表した、すなはち大東亞戰爭を戰ひ拔き、道義にもとづく大東亞の新秩序を建設して世界新秩序の確立に寄與するためにはこれが中核をなす皇國民がその責務を顯現することと皇國民の人口が極めて大なる數を保有することが根本的要件であり、文教政策ならびに人口政策の確立が大東亞を指導するわが國現下最大の緊急事である、第二部會ならびに第三部會はその與へられた諮問の重大性にかんがみそれぞれ五回にわたる會議と二回の聯合會議を開き愼重審議の結果それぞれ答申案を決定、同日の第三回總會にこれを附議決定したのである

文教制度の大改革

南方占領地の文教政策 根本方針も策定

しかして第二部會の答申した文教政策は近衞內閣以來まだ確定を見なかつた文教體制確立要綱の基礎的條件を具備したものと見るも過言でなくこの意味においては蓋し劃期的な審議會の成果といふことが出來よう、文教政策答申の骨子としては、國體の本義に則り教育勅語の大精神を奉體し、大東亞建設の道義的使命を體得せしめ、大東亞における指導的國民たるの資質を鍊成することをもつて根本義とし、これが基本方針としては

一、文武一如の精神にもとづき剛健なる心身の鍊成と高邁なる識見の長養とに努め知行合一もつて雄渾なる氣宇と强靱なる實踐力とを養ひ遠大なる民族發展をはかる

二、敎育は原則として國家がこれを運營するの體制を整備し、もつて大東亞建設の經綸を具現すべき人材の育成に努む

三、綜合的なる國家的要請にもとづき一貫せる敎育の國家計畫を樹立し學校、家庭、社會を一體とする皇國民鍊成の敎育體制を確立

四、學術を振興し創造的智能の啓培に努め科學、技術はもとより廣く政治、經濟、文化の全般にわたり不斷の創造進展をはかる

五、師道の昂揚を圖り物心兩面よりする敎育者の優遇方途を講ずる

從つて右の基本方針を具體化するに當つては必然的に現行の文教制度全般にわたつて深刻なる刷新が豫想され、國の日本諸學にもとづく大學の改革、就學年限の短縮、私立學校敎育の改善、軍敎一致制度の確立、國民敎育、母性敎育、家庭敎育、社會敎育の刷新、大東亞各地に進出する人材の敎育施設の整備擴充など懸案の文教制度の大改革が斷行されることとなつた、更にまた南方占領地の諸民族に對する文教政策の根本方針を接するといふこととなつた

皇國民の增强

大東亞建設を推進

なほ第三部會が答申決定した人口政策の骨子はすでに決定した人口政策確立要綱に掲げられた諸方策を全面的かつ强力に實施せんとするもので、具體的には大東亞各地に配置すべき皇國民の措置について細目を確定したところに新しい意義をもつてゐる、すなはち人口政策の基本方針は『大東亞建設を推進するため皇國民の躍進的增强をはかると共に大東亞におけるその配置を適正ならしめ大東亞諸民族を協力し相互の結束を鞏固不動のものたらしむること』にあり、人口政策確立要綱の實施の具體化をはかるとともに特に皇國民の配置についてその細目を決定された

皇國民の配置 地域、明確に區分

民族の純血保持 配偶者の同伴規定

も策定され八紘一宇の大義に則り諸民族をして各々その分に應じその所を得しむるをもつて本旨とし、各地各民族に對する敎育、宗敎、文化及び留日學生に關する具體的方策まで決定したのは注目される

定した點が重視される、すなはちこれによれば人口は增强に適する地域と共榮の實をあぐるため必要なる皇國民を配置すべき地域を明確に區分し、大東亞各地に進出するものに對しては必要なる鍊成を行ふとともに進出の時期地域を計畫化しさらに現地定住者に對する保健、衞生施設、子弟の敎育など萬全の措置を講ずることとなつたが、民族の純血保持の見地から現地定住者は配偶者を同伴すべきことを規定したなど皇國民の質、量兩面に對する增加、向上を期待した畫期的な審議會の空氣を反映したものとして重大な意義がある

鈴木幹事長

鈴木幹事長談

本日の大東亞建設審議會第三回總會において大東亞建設に處する文教政策および大東亞建設に伴ふ人口政策などの答申案がそれぞれ決定された

大東亞戰爭を戰ひ拔き皇國の大義を宇內に宣揚し道義にもとづく大東亞の新秩序を建設して世界新秩序の確立に寄與せんがためには、これが中核をなす皇國民がその責務を顯現すること、皇國民の人口が極めて大なる數を保つことが根本的要求であることは改めて申すまでもないところであるが、第二部會および第三部會は右に關する方策を主として審議したものである、第二部會、第三部會とも五回にわたり會議を開き、ほかに第二部會および第三部會の合同部會を一回開催し、愼重審議の結果、纏まつた答申案が本日の總會で決定を見た次第である、なほ本日決定を見た答申の要旨はつぎの通りである、すなはち

皇國民の敎育 については國體の本義に則り敎育に關する勅語を奉體し大東亞建設の道義的使命を體得せしめ大東亞における指導的國民たるの資質を鍊成するをもつて根本義とし、五項目の基本方針（前掲）に則り國史の日本諸學にもとづく大學の改革、就學年限の短縮、大學院の整備擴充、私立學校敎育の改善、敎育制度の刷新を期し、その他軍敎一致の敎練、および體鍊、敎育者の養成、國家的育英制度の確立、ならびに母性敎育、家庭敎育および社會敎育の振興、大東亞各地に進出する人材の敎育施設の整備擴充、敎職、宗敎、文化および留日學生に關する方策などにつき方策を決定した、又

南方占領地の諸民族に對する文教政策 については八紘一宇の大義に則り諸民族をして各々その分に應じその所を得せしむるをもつて本旨とし、それぞれ敎育、宗敎、文化および留日學生に關する具體的方策を確立した、つぎに大東亞建設を推進するため皇國民の躍進的增强をはかるとともに大東亞におけるその配置を適正ならしめ大東亞諸民族と協力し相互の結束を鞏固不動たらしむること、を確立し、これに則り皇國民の增强については既定の人口政策確立要綱に掲げられた諸方策を全面的かつ强力に實施する、就中皇國人口の一定割合の確保、大都市の疎開、勤勞體制の刷新、結婚および出生の奬勵、生活必需物資の生産および配給の改善、結核の豫防撲滅、母性および乳幼兒の保護に重點をおくこととし、つぎに皇國民の配置については皇國民の健全なる增强に適する地域と共榮の實をあぐるため必要なる皇國民を配置すべき地域とに區分し、進出者に對しては必要なる鍊成を加ふるとともにこれが進出の時期、地域などを計畫的に行ふこと、現地住住者に對しては保健衞生施設、子弟の鍊成敎育など必要なる措置を講ずること

また定住者には 配偶者を同伴せしむることなどに關する方策を決定した、要するに皇國民はそのいづれの地域にあると、いかなる職能に從事するとに拘らずその數と質との增加向上を期し得るごとく他の諸方策と關聯し綜合的方策を確立したものである

定例次官會議

【東京電話】廿一日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開會先づ今年の大學卒業生採用方について協議の結果、各省提出の要求數を合せて來る八月三日以降その詮衡を開始することとなつた、次で谷口大藏次官より各省職員に對し本年上半期末賞與の一部をもつて國債貯蓄債券又は報國債券の賣入を爲さしめられたい旨の提議あり、異議なく決定同八時卅分散會した

櫻、不二、大和等

比島の兵營、飛行場改稱

【マニラ廿一日同盟】コレヒドール陷落を契機として新生比島建設の熱意は、比島民の間に漸く著しくなりつゝあるが、比島行政機關では「一層の建設は先づ米國色の拂拭から」とさきにマニラ市內の道路名、公園名を改稱したが、今回比島派遣軍當局でもマニラ市附近の兵營、飛行場などの名稱を次の如く日本名に改稱した（括弧內は新名稱）▲フォート・マッキンレー兵營（櫻兵營）▲フォート・サンチャゴ兵營（不二兵營）▲エスパニヤ兵營（大和兵營）▲キャンプ・マーフィ飛行場（北飛行場）▲ベ・ニイエルソン飛行場（東飛行場）

チャーチルやけ氣味

下院の信任投票要請

【リスボン二十日同盟】英國下院における戰爭政策批判討論は、十九日は副首相アトリーの演說につゞいて二十日は國璽尚書クリップスが英國下院に起るチャーチル首相に集中する不滿な非難に對し百方辯明に努めた、右につき二十日ロンドン電の報ずるところによるとクリップスは議會內部にチャーチル獨裁の聲があるのに對し極力これを擁護大要つぎの通り述べた

チャーチル首相は政府の戰爭遂行に關しては、最近議會に報告したが、もし必要とあればさらに充分な說明を行ふであらう、しかし一部人士は戰爭行爲の指導力をさらに强化するために『超人』を拉し來れといふが、そんな人物がをるとは思はれぬまた戰爭遂行上の經綸に關して兎角の言論を耳にするが國防相（チャーチル兼任）および戰時內閣が作戰當局の情報に基き一體事態を檢討した上戰略をきめればよくこの點何人も意見一致してゐるではないか、チャーチル以上第一日のアトリー、第二日のクリップスによる首相擁護論にも拘らず一般に議會內外の囂々たる不平を滿足する餘地もなくこれに對しチャーチルも最後の手として斷然高飛車に出たもの〻如く米系通信の傳へるロンドン情報によればチャーチルは右クリップスの演說が終るや突如戰爭遂行に關し下院の信任投票を要請したといはれる

國王、參戰を拒絕

エヂプトの對英輕侮

【イスタンブール廿日同盟】最近エヂプトでは現首相ナハス・パシャ一派の對英協調政策に反對する反英完全獨立論者の政治運動が漸次深刻化し、政爭つきで政情に危機を孕ませしめてゐる、印度懷柔にも失敗して以來イギリスの對エヂプト政策は特に愼重を極め、なんとかエヂプトを參戰に導いて他の回敎國を牽へんとし現政府を操縱してエヂプト國民の懷柔に努めてゐるが、エヂプト國內に瀰漫する反英熱から現政府に對する非難は、次第に昂まつてゐる

現に去月初旬反英派の第一人者元首相アーリ・マヘル・パシャが治安維持を口實として逮捕監禁された事件については政府およびワフド黨機關紙の辯明にもかかはらず一般の輿論はイギリス大使ランプソンの指金による監禁なりとし國宰ナハス首相およびワフド黨一部の對英協調政策に對する不信が昂まり、完全獨立論者の一派は現政府の政策はエヂプトの自主獨立權を自ら捨てるものとしイギリスの內政干涉排擊、參戰反對運動を蔭に秘めて政府攻擊に乘出し同派有力者上院議長マームード・カリルベイはマヘル事件は全く不法な監禁なりと聲明して遂に五月九日辭職、また三十五名はその盛翼を非難して十三日連袂辭職したこれをきつかけとして政治暗事はますます激化しさらに回敎界の中心であるアザール大學の總長として信望を集めてゐるマラビ氏が最近ナハス首相の手で監禁されたといはれ、駐エヂプト イギリス大使ランプソンの策走にもかかはらず深刻な反英的政治不安を呼んでゐる、なほカイロからの旅行者の談によれば最近イギリスがエヂプト國王を全回敎國の敎主に推戴することを條件にエヂプトを參戰に勸誘せんとしランプソン大使をして內意を聞かしめたが、國王の拒絕にあつたといはれる、これは現在なほ敵後退行で防備を急いでゐるスエズ運河水域附近でエヂプト兵の增援を求めて拒否された事件とともにイギリスの焦燥を示すものである

宋美齡を海外派遣

先づ南阿から援蔣强化宣傳

對米工作、最後の切札

【ベルリン二十日同盟】重慶政權は、ビルマ敗戰以來援蔣路杜絕による困窮いよいよ甚だしくなり、重慶あるひは成都よりの對米ラジオ放送などにより躍起になつて援蔣强化を訴へてゐるが、二十日トランス・オーシャン通信がリスボン情報として傳へるところによれば、蔣介石は對米工作の切札として宋美齡を海外に派遣し、宣傳工作に當らせることになつたやうである、トランス・オーシャンの報道つぎの通り、ヂーリツアウンのケープタウン特派員の報ずるところによれば、宋美齡は近く南アフリカ訪問の途に上るといはれる、宋美齡は同地より重慶政權援助强化の宣傳を試みるがさらに米國に渡るものと見られてゐる【漫畫＝宋美齡】

重慶四苦八苦

國民僞瞞の"代用燃料"

【廣東廿一日同盟】對外ルートの完全遮斷以來、重慶政權がもつとも困り拔いてゐるのはガソリンと食糧の不足であるが、食糧の方は穀倉地帶だけに增産計畫を進めればある程度の飢餓は緩和出來るとしてもガソリンは生産の方法がないので重慶當局の頭痛の種となつてゐる、鐵道の少い支那では專らトラックに賴つてゐただけにガソリン涸渴による運輸麻痺は物資流通の不圓滑、物價の暴騰、國民經濟の破綻など民心の不安を助長するところ殊なものがあるので、重慶では最近から代用燃料の發明が急に完成したと宣傳を放つてゐる、一例をあげれば

一、僞廣東省建設廳では人造石油工場を設立石炭一トン當りから石油五ガロンの採油が可能であると五月六日發表した

二、浙江省戰時經濟委員會では、昨秋以來植物動力油廠を設置し植物油を蒸溜して代用ガソリン製造に着手したと五月十三日發表した

三、中國自動車製造公司では桐油を燃料とする自動車を完成したと五月二十日發表した

代用燃料の研究完成には大規模な施設と長年月の努力を要するに拘らず重慶がビルマルート遮斷直後急にさら研究を完成したと稱するのはあまりにも空々しい虛僞であり、もつて如何に彼らが輸送燃料に困窮してゐるかが察せられる

外出にも護衞

重慶の民衆、米英人に反感

【南京二十一日同盟】外援ルートの完全なる喪失に伴ひ重慶側は重大なる局面に直面してゐることは各種情報の傳へるところに徵するも疑ひなき事實であるが、最近當地に達した情報も遠からず重慶政權の內部に重大變化が現れるであらうとつぎの如く傳へてゐる、卽ちビルマにおける敗戰が傳はるや重慶國民黨および軍隊內に當局に對する不滿が爆發し敗戰責任を糺明すべしとの聲が高まり、當局の無能振りに愛想をつかした國民黨內左翼派は中國共產黨と合作して新人民戰線を樹立すべく畫策してをるが、情勢を察した中共側はこれら國民黨內左翼派ならびに親ソ派と合體して一擧に戰局の轉換をはからんと策動して工作を嚴しく進めせしむるためその名稱を人民黨と改めんとしてゐるといはれる、またビルマでの敗戰が米英の責任なりとする聲も次第に激化しところ多くには米英事情同盟および重慶民衆の米英人に對する反感激化しそのため米英人は護衞なくして外出出來ぬ程で援蔣義勇飛行隊の米人飛行士達は何れも本國歸還を準備してゐる

吉田ハノイ總領事空路歸任

【東京電話】外務省では當時打合せのため歸國中であつたハノイ總領事吉田丹一郎氏は廿一日午前十一時東京空港を出發福岡經由歸任の途についた

樞軸と關係繼續

チリー外相强調す

【ブエノスアイレス廿日同盟】サンチャゴ來電によればチリー、アルゼンチン兩國間にアルゼンチンの小麥三萬トンの買付に關する協定が成立した、またチリーよりアルゼンチンに送る銅鑛六千トンと交換にアルゼンチンは硝酸三萬トンを輸出する筈である なほチリーのエルネスト・ハルバ外相は同國議會の秘密會において チリーは樞軸國と外交關係を維持する旨强調したと傳へられる

五十二トン戰車

ソ聯製、獨ソ戰に出動

【ビシー二十日同盟】ドイツ國境よりのアベス電によれば獨ソ戰線では二十日はじめて現在世界の戰線に出動してゐる最大の戰車五十二トンの新型戰車の說明を加へてゐる、右によるとこの新戰車は長さ七ヤード餘（約二十一尺）高さ四ヤード（十二尺）幅四ヤード餘で、無限軌道の幅は一フィート餘、裝甲は正面四インチ、側面三インチであり、最大時速は卅二キロに達しイソム砲及び機銃二を備へてゐる、この戰車一臺分の材料で電車一臺とレールを二百ヤード敷設することが出來るといはれる

カナダで强制登錄

【リスボン廿日同盟】オッタワ發ロイター電によればカナダ國民總動員局は十六歲より七十歲までの國民で必要なる部門に勤務してゐるもの以外は全部これを强制登錄すべき旨の命令を廿日發した

佛領事館の閉鎖

カナダ首相要求す

【リスボン廿日同盟】アベス通信オッタワ電によればキングカナダ首相は廿日の下院においてカナダ政府がフランスに對しカナダにある同國領事館の閉鎖方を要求した旨言明した

トルコ船、黑海で擊沈

【ビシー廿日同盟】アベス通信イスタンブール電によれば三百トン級トルコの船一隻は黑海のイスタンブールとブルガリヤの某港間を航行中國籍不明の潛水艦により魚雷攻擊を受けイグネアダ（イスタンブール北方百二十キロ）において沈沒した旨廿日トルコ當局より發表された なほ同水域において昨年十一月および本年二月と三回に亘りトルコ貨物船一隻および機帆船一隻が擊沈せられてゐる

千葉駐葡公使 サ首相と要談

【リスボン二十一日同盟】千葉駐ポルトガル公使は、二十日サラザール首相を訪問要談した

總督府辭令（廿日附）

國立北京師範大學 辭職 清[illegible]

任京城帝國大學敎授（二等）命法文學部勤務、國語學國文學第一講座擔任

商工辭令（二十一日）

【東京電話】

鐵鋼局[illegible]課長 岡村 武

命鐵鋼局特殊鋼課長兼務

商工書記官 櫛島 千春

免鐵鋼局特殊鋼課長命鐵鋼局勤務

靜岡縣に富士宮市誕生

【東京電話】內務省では來る六月一日より靜岡縣富士郡大宮町および富丘村を廢止、同區域をもつて富士宮市を設置する旨廿一日付官報をもつて告示した、これにより全國の市數は百九十二となる

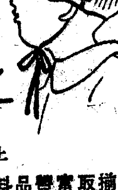
大東亞戰爭の緒戰を飾つた九軍神！その忠烈や無比。萬古を貫く大和魂は、ここに萬朶と咲き薫つたのである。この大和魂を培つたもの、それは偉大なる日本の母である。年齡にも徵兵制が布かれた。年齡、年齡の男子は、生れながらにして『大君の御楯』たる榮譽を享けるのだ。そして、その母は醜の御楯の母である。母よ强くなれ。軍神を偲ばう―母を偲ばう―そして、みんな九軍神に負けぬやう、强く、正しく生き拔かう。

軍神の母

【內容】一、あゝ九軍神 二、軍神の母 三、かく生ひ立つ 四、江田島魂 五、九軍神の略歷＝寫眞七頁＝

定價 金貳拾錢（送料金四錢）（本社營業部又は全鮮支局、販賣店にあり）

發行所 京城日報社 振替口座京城三二〇〇番



¥2.20以上
●子供用衣料品豐富取揃●
丸善
京城府本町二丁目
電本局②6141
福岡上西町・名古屋榮町

野球界 五月特別號
半額券 日本野球 二枚付

現代相撲道批判 笠置山勝一
近世名力士を語る對談 對談者 伯爵 柳澤保承 栗島狹衣
口繪 ■雙葉山の土俵グラフ八頁 ■六大學野球春の戰績グラフ四頁 ■日本野球戰績グラフ四頁
・相撲巡業の記 笹原武維 大須猛三
・モンタヌスの相撲
現代力士ノート
◎思ひ出の名力士
◎男女ノ川最後の土俵入 石橋良夫
雙葉山の歷史 須賀茂
◎相撲四十八手
■弟・輝昇を語る
■夏場所稽古場訪問記
■國技館揭額優勝者一覽表
春の六大學野球戰記
★私の捕手論
早慶野球戰雜記
★勝利への野球（立大）新村三郎
魂の野球
社說 ◎帝大・慶應分配金を辭退す
日本野球戰評論 鈴木惣太郎
・野球今昔物語
・ネット裏放送
・古豪拾つ可からず
・關西球信
春季日本野球戰中間展望座談會 出席者 鈴木惣太郎・本誌記者
東京日本橋 博文館

中央公論社の新刊
東京麴町丸ノ內丸ビル五階 振替東京三四〇番

法窓餘滴・泉二新熊
元大審院長にして我が刑法學の權威たる著者が披瀝せられた興味深き法窓裏面史であつて、專門學究の備ふべきはもとより、一般世人の法律知識の涵養に資すること甚大である。（三・〇〇 〒一〇）

歷史文學論・岩上順一
歷史文學の本質は何か？ 文學評論界に令名を謳はれる著者がこの問題を究明すべく、鷗外・龍之介・藤村の文學に鋭鋒しつゝ新しき歷史文學論を樹立した畫期的な勞作である。（二・二〇 〒一五）

【太平洋問題研究叢書】
マレイシヤの農業地理・ファルケンブルク 中野弘譯
南方農業に於ける從來の農業（土民農法）竝びに栽植農業についての地理學的研究である。氣候、路南農等ほか挿入圖多數。南方農業の研究が要請である今日、敢へて江湖に奬める。（一・七〇 〒一〇）

泰國農村經濟論・明石二郎 嘉彥 著
東亞共榮圈の一環タイ國の經濟は農業が支配的であることは多言を要しない。本書は、タイ國の農村經濟について本邦の諸研究、西歐の諸研究を涉獵して著者の見解に加へた、現下必讀の書である。（一・七〇 〒一〇）

こどもぶんこ
文章の研究・宇野浩二
兒童のために文章の讀み方書き方味ひ方を說いた本書は同時に文章を通してひろい意味で人生の味ひ方を說く 鍋井克之裝幀
朝の稻こき・吉田瑞穗
全國少國民の詩を選んで四十一篇。その一つ一つから兒童がいかにこの戰時下に生活しまた感得したかを語る 小池巖裝幀
戰場の月（出征兵士銃後の童話）・山本和夫
【價五〇錢 送料一二錢】

空閑地利用 たのしい家庭園藝 食料報國
野菜と花のタネ
タキイ種苗目錄 無代進呈
朝鮮タキイ種苗株式會社
近日發行

最新刊 電建叢書 各冊A5判 函入美本

第七輯 アパートと集合住宅の寫眞設計圖集 價一・九〇錢 〒一五錢
國民厚生の立場より集錄した優秀なるアパート集合住宅等の實例寫眞竝に設計集で今後アパート集合住宅を建築する人は勿論、居住者にも最良の參考書である。

第八輯 家庭で出來る簡單家具と作り附家具 價一・六〇錢 〒一五錢
一、二個の空箱さへあれば素人にも樂しみながら、立派な家具が作れるといふ隘路更生の手引書として、時局柄是非必要な參考書である。

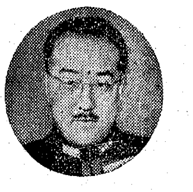
第十輯 工學博士 大熊喜邦著 民家と住居 價一・七〇錢 〒一五錢
本書は建築界の泰斗、また帝國藝術院會員たる博士が多年の薀蓄を傾けて成つた、民家と現代住居との相關係の集大成であるが、日本民族獨特の住宅を形成して來た我らの住居はこの書あつて始めてその性格の全貌を究め得るといへる。我らの住宅の根となるものである。

（圖書目錄贈呈）
東京市四谷區新宿二丁目
日本電建出版部
振替東京一三七五〇一番

『興廢を決するもの』 平出海軍大佐放送

大精神力の躍動あり

血の訓練、新兵器も爲に全し



【東京電話】最近現地視察を終へて歸來した大本營海軍報道部課長平出英夫大佐は海軍記念日週間第一日の廿一日午後七時半からAKのマイクを通じ「興廢を決するもの」と題し約一時間半にわたり珊瑚海々戰の意義ならびに南方占領地視察談を中心に左の如き講演を行つた【寫眞＝平出海軍報道部課長】

三十七年前、日本海々戰の開始されんとするに當り、旗艦三笠の檣頭高く掲げられたのはゼット旗であつた、昨年十二月八日大東亞戰爭劈頭のハワイ攻擊の際も同じ信號旗が攻擊部隊の旗艦に掲げられた、仰ぎ見る將兵は卅七年前の感激も新たに勇躍、擊滅戰の火蓋を切つたのである、同じゼット旗のもと皇國の興廢を決する戰ひであるとに變りはないが、日露戰爭の際は日本海々戰が陸軍の奉天會戰とともに勝利を決定したのに比し

今回 のハワイ海戰は敵擊滅の前哨戰であつた、すなはち前者の敵に止めをさす決戰の宣告であつたに對し後者は敵艦隊擊滅戰開始の號砲だつたのである、私は最近占領地域をみてまゐつたが、開戰以來の赫々たる戰果は第一に日本海々戰以來、勝つて兜の緒を引き締めて研鑽をつゞけ訓練を重ねた全海軍諸先輩の賜であることを銘記せねばならぬ、訓練による必勝の信念と、必勝の信念に立脚する敵擊滅の精神は海軍の傳統であるが、ワシントン會議によつて五、五、三の劣勢比率を押しつけられて以來、兵器の改善に、訓練の徹底に、兵術の研究に海軍の苦心と努力とは全面的にこれに傾倒せられ海軍傳統の精神は火と燃えたつたのである、殊に當時より米英合作の傾向が大きく十割一を覺悟しなければならぬ實情にあつたので、これが對策として量より質、すなはち

兵器 の優秀性が要求されたのは當然である、わが兵器の優秀であることは今次戰爭において遺憾なく實證され、ハワイ眞珠灣の奧深く突入して敵を轟沈せしめた特殊潜航艇の如きが、この良き例である、兵器の改善とともに血のにじむ兵術研究がつゞけられた、ハワイにおいて、マレー沖において、さては大東亞海印度洋において、近く珊瑚海において屢次をつくわが作戰に敵が敢へなく轟沈せられ、あるひは敗退した所以は實にわが兵術の卓越を物語るものである

しかし優秀な兵器も卓越した兵術もその成果を發揮するためには訓練の徹底が必要である、東郷元帥の遺された教訓に「一發必中の砲一門は百發一中の砲

百門 に匹敵する」といふお言葉がある、この教訓こそわが海軍訓練の目標であり長年にわたるこの訓練がどうして實を結ばずに終らうか、しかしかゝる訓練もこれが實地に當り大精神力の躍動なしにはその成果は期待出來ぬ、わが海軍の傳統である「敵を倒すまでは死なぬ」といふ精神は「見敵必殺」の信念となり、さらに「求敵必殺」

まで進展しこの信念によつて優勢をもつて有力な敵と遭遇した場合にも敢然これに挑みかかれるのである

こんな例がある、わが海軍航空部隊の一戰鬪機は命ぜられた敵情偵察の任務を終へたが、敵飛行場にある十數機の敵機をみすく殘しておくのは殘念と驀進にも敵機、敵飛行場に降下、低空飛行をもつて敵機十三機を銃擊大破させ悠々上空、歸途についたが

不幸 敵彈のため右腕を射ち貫かれた、頭を敵して擊破、漸くわが陸軍飛行場を發見して着陸した時は殆ど人事不省、やうやく意識を回復するや「偵察の報告を海軍部隊へ傳へて下さい」といひ終り「天皇陛下萬歳」を唱へ息を引きとつたかにみえた、ところがこの勇士はやがて身を起して再び「天皇陛下萬歳」を唱へて遂に最後の息を引きとつたのである

ベリ島の海戰においては驅逐艦二隻が巡洋艦を加へ、われに數倍する敵艦隊に遭遇するや、敢然その優勢な敵のなかに突入して敵に致命的打擊を與へたのもそれである、またスラバヤ沖、バタビヤ沖の海戰において屢々相當する激戰が演ぜられたが、不幸一隻の驅逐艦は損傷をうけた、

速力 が落ちて遂に漂泊した、傷ついて頽ひながらなほ敵驅逐艦一隻を擊沈し、他の一隻に大損害を與へ、敵の輕巡を追走させてゐる、その後、同驅逐艦はわが無傷の僚艦とともに大膽にも當時敵が遁走してゐたジャバ島の海岸に錨を下してこゝで悠々修理を完成して味方の基地に歸つたのである、この豪膽さ沈着さに敵は全く膽を潰したと思ふ、このやうにわが旺盛なる攻擊精神は到る處に發揮された

部下に讓る救命袋

力盡きて重傷の士官海中へ

さらに『人の和』は戰鬪力發揮に大きな影響をもつものである、開戰間もないところだが、ある驅逐艦が不幸南方洋上において沈沒した時、艦影僕しくも波間に消えたのち一人の水兵が泳いでゐるとすぐ前方に救命袋を持つた一士官の姿を認めた『大丈夫ですか』と水兵が聲をかけると

士官 は『お前こそ大丈夫か、怪我はないか』と水兵を氣遣ふ『私は元氣です、大丈夫です』水兵は答へながら勇んで近づいてみるとその士官は重傷らしく相當疲れてゐる、ハツとした水兵は『しつかりして下さい、私につかまつて下さい』と大聲で呼びながら漸く手が屆くところまで近づいたが、士官は『僕は火傷が酷くて永くは泳げない、救命袋は無駄だからお前にやる、あせらないで救助を待て』とわが身の苦痛を忘れて部下を勵はり、救命袋を水兵に與へ士官は力盡きて水中に沒しやがてその水兵は僚艦に助けられた、最後まで上官に劉ふ部下、最後まで部下を助ける上官

帝國 海軍が何故に強いかはこの一例からも判るだらうと思ふ、わが海軍の戰果を擧げた要素として右に述べた諸點があるが、これらがその機能を最高度に發揮顯現できるのは實に上御稜威を戴いてゐるからである、ここに生れて有難き御國に生を享けた喜びは誠に感激に堪へないところである

かかる戰果は如何なる意義を持つか、主として最近の珊瑚海々戰について大略申し述べる

珊瑚海々戰は五月七日と八日の兩日にわたつて行はれたが全く性質の異つた二つの海戰であつた、七日の海戰はマレー沖海戰とほとんど同じ性質のもので米英の戰艦を旗幹とする敵の有力な部隊がそれを擁み、わが小型航空母艦につられて珊瑚海の北部に近接して來たのであるがわが基地の航空部隊は素早くこれを捕捉擊破した、これは彼等の指揮官がいかに幼稚な兵術思想、しかもちあはさぬかを示すものである、米英の指揮者は自分の海軍の指揮官などが凡庸にして固陋なることに氣がついてゐないらしい、恐らくこれに氣がつく時はすでに米英が第三流海軍に下落してゐることを發見するであらう

魚雷抱いて體當り

眼中生死なし、傳統の海軍魂

第八日の海戰はこれこそ近代海洋戰において初めて起つた新しき型の戰鬪であつた、

航空 母艦群同志の喰ふか喰はれるかの決戰であり眞に汗を握る數時間であつた、彼我數百機の艦載飛行機がたがひに敵母艦群に殺到、突擊死鬪を繰返し、つひにわが猛兵をもつてアメリカ最新鋭の航空母艦二隻を確實に擊沈しその艦上機を全滅したのである、航空母艦沈沒により自滅した飛行機を別とするも空中戰だけでわが方の倍を超える敵機を擊墜したことをもつても、わが方の實力がはるかに敵に優越してゐることを物語り、また敵の航空母艦を

掩護 せる大型巡洋艦にまで殺到してこれをも大破してゐることからして、わが方の攻擊力が綽々たる餘裕を殘してゐたことを示してゐるのである、この息詰まる激戰においてわが荒鷲のあるものは魚雷を抱いたまゝ敵大型巡洋艦に體當りを敢行しこれに火災を起し大破せしめてゐるがこれは海軍魂の必殺精神を遺憾なく發揮したものである、われ〳〵内地にゐる者はかゝる戰果の蔭がる犧牲にたゞ謹んで當面のことのやうに狎れてはならぬ、戰勝に歡喜にかゝる戰果の陰に敢鬪とも稱すべき人々の

忠魂が國を守つてゐることを忘れてはならぬ、この海戰において殘存敵艦隊の見事なる逃走はまことに感心させられた、これこそ「必死の逃走」で翌後數日にわたり珊瑚海の索敵追擊において發見捕捉し得なかつたのは殘念であつたが

この 海戰後珊瑚海は全くわが艦隊の海七海面となつた、ここで興味あるのは珊瑚海海々戰における米英艦隊の作戰行動と日本側とが實に面白い差違のあることである、イギリス艦隊はイギリス國民の老猾さを遺憾なく發揮し、アメリカ艦隊をおだて先棒に利用して自分はなるべく危險を避ける行動をとつてゐるアメリカのカリフォルニヤ型が轟沈されてイギリスのウォースパイトが大損傷のまゝ逃げ失せてゐるのも、また濠洲側飛行機が殆ど協力してゐるのもその證據である、一方アメリカ側はイギリスに比べるとお人好しとでもいはうか、イギリスにおだてられわが

巨艦 の前に出て來て一生懸命力鬪してひどい目に逢つてゐる、ことに航空母艦機の搭乘員は相當勇敢に戰つたやうだが

航空部隊指揮官の愚鈍はどうすることも出來ず、見すく〳〵やり損つて大敗を喫してゐる、氣の毒なのは濠洲で樂園といはれた濠洲は頼むとの出來ない米英の力を頼りにわが國に敵對してゐるためにまさに阿修羅地獄たらんとしてゐる、これは明達拮眼の指導者を選ばなかつた

酬い で反省を知らざる者の當然落行く運命であらう、大命の降る限り、濠洲が敵である以上わが必殺の天劍は彼等の頭上に下るであらう、七百萬の濠洲人はこの現實の前に果していかなる感を抱くであらうか

燃える"必勝の信念"

身を以てかちえた尊き體驗

次に現地を見て特につよく感じたことは、まづ第一に陸海軍の協同作戰が水も漏らさぬ緊密さをもつて遂行されてゐることである、この緊密な陸海協同作戰が大戰果の大きな要點であることも申すまでもない、つぎに到るところで心強く感じたことは第一線將兵が「必勝の信念」に燃えてゐることである、わが海軍は開戰以來數次の大作戰を實行、將兵は身をもつてこの「必勝の信念」を體驗した、一例を示せばジャバ海方面の大殲滅戰に敵の有力な

猶合 艦隊がジャバ海に臨を出した時わかの間にこれを海底深く吹き込んだ、敵はこれによつて全く戰鬪意を失ひ、わが方は寄の全部を屠つて一艦も失はなかつたこれはわが術力の優越を物語るものである、また卓越した戰法は必勝の信念を基礎付けてゐることも見逃してはならぬ、開戰以來何十回にわたり、航空部隊があの戰果を擧げたのもわが戰術がたびく〳〵陸攻部隊を驅使して大なる戰果もなく陸軍と共に上陸作戰に成功してゐるのも一にわが戰法が卓越してゐるからである、また嬉しく感じたことは陸軍の部隊長、參謀らに逢へば海軍に

功を 讓り海軍の部隊長、參謀らに話を聞くと陸軍をほめるといふ有樣で、渾然一體となつた一大家族の親しさが溢んでゐることである

わが軍のかうした姿を眼のあたりにするにつけ、開戰劈頭マニラ灣にあつた米アジヤ艦隊司令官ハートが陸軍の香港をみ捨てていづれへか逃亡し、シンガポールにあつた英艦隊がマレー半島に苦戰中の陸軍をかへりみずして逸早く遁走したことが思ひ合はされる

捕虜 を收容し、發電、ラジオ裝置などを行つてゐるが地上はなに一つ殘らず要塞も建物も碎け散つてみるものきく〳〵ものすさまじく、地底トンネルは戰爭の跡を物語つて、いかに激戰であつたか、皇軍將兵の奮戰に自づと頭が下るのを覺えた

對策 を數ケ月前から考へてゐたらしいことで、恐らく極まる「小兒戰術」を準備し、たとへば無線電信所で一番大切な發信電源を破壞するとか油田の堅坑をセメントで埋めるとか、動力供給の源である發電機のコイルに火藥を仕掛けスイッチ一つでこれを切斷するとかしてゐるが自分たちの住宅だけは破壞せずまた傷害工事に必要なものは抛棄せずに殘してゐた、これはあくまで自己本位の生活意識を端的に物語るものといふことが出來よう

こんな話もある、敵は飛行場に穴を掘り日本軍の使用に堪へぬやうにしたのはよいが、味方の軍の使用を不可能にしたことには氣がつかずまた虎の子の戰鬪機を飛行機用掩體に入れ網を被せて覆ひかくしわが軍の銃爆擊を避けようとしたのはわれと我

手足 を縛りわが猛爆をうけていざといふ場合に間に合はぬやうになりいはゆる『自繩自縛』の好見本を示してゐる、私がコレヒドール島に參つたのは同要塞が陷落した四日目のことであつたが同方面を大尉のごとから何回もみてゐる私はびつくりした、それほどこの島が濃い緑に包まれ美しかつた以前の姿にも似つかず眞紅に爛れた形相を呈してゐたからである、緑の樹木は枝ももぎ取られてた〻幹だけとなり、山肌は赤土のあばたと化しすべての施設は吹き飛ばされてわが砲擊のもの凄さを物語つてゐる、上陸すると屍累々をつき倒れた敵の屍、燒跡の殘つた軍服をまとつたまゝで白骨と化し、鬼哭啾々として人に迫るの感がある、さすが砲擊にも逢はずいまでも一萬二千の

"前線は内地にあり"

常に銃後を思ふ第一線の將兵

また現地の將兵は『前線は内地にあり』といつてゐる、これは内地の國民が現在どうしてゐるかしら、しつかりしてゐて貰ひたいといふ氣持の現れである、だが『御安心下さい』

帝都 空襲の際も國民は沈着冷靜びくともしなかつたと報告したところみな喜んでをつた、これに反し敵側の狀況はどうだ、米英の將兵は自國の快適な生活をお學へ下さいとのみいふやうに精神的にすでにわが敵ではなかつたことが各地の捕虜などによつて明かにされてゐるアメリカの驅逐艦の捕虜の話であるが『お前の艦の沈むときの狀況はどうだつたか』と質問すると『判りません』といふ、『自分の艦がどうして沈んだのか判らぬとはをかしい』と更に突込んでみると『艦長は第一彈をうけると直ぐ總員の退艦を命じたので海に飛び込みましたので後は判りません』といふ、戰はずして敗れてゐる、ことに面白いのは彼らは負けることを覺悟し、敗れた場合の

次に經濟建設の狀況についてはした破壞の後の建設戰が迅速に進んでゐるのは内地で想像する以上で道路、橋、港灣施設、鐵道、飛行場、油田などの復舊は迅速に進捗してゐる、現在の話ではあと一年を經ないうちに開戰前と同程度に復舊出來るであらうとのことである、敵人は日本に渡る油はジャバンとしたゞ今度は完全な油を作り出してゐる、砂糖、米などの農産物も今年は

豐作 であり石油をはじめニッケル、錫なども大體產出をみその一部はすでに内地へ送り得る狀況にあり心配されてゐたコプラゴムの生產も問題も新しい方面へ利用の光明がみえはじめこれまで頭の痛い事であることも喜ばしいことである、南方にお(い)て新開地に有望な油田が發見されるとかとにかく戰爭に強い日本人また經濟建設にも卓絕した力量をもつてゐることを現實に立證してゐることは頼もしい限りといはなければならぬ、南洋は年中夏であつてジャバの田舍を步いて見ると時代があるかと思ふと隣の田では田植ゑがありその次の田に稻が稔り刈入れが行はれてゐる朝田植ゑをしたのがその日の午後には刈り入れをすることが出來る、日本では冬あげる風をあげてゐる子供の側で水浴に興じてゐる子供もあり、かんなの花と美しい緑の中で原住民が同時に所を競ふといふ有樣で内地における四季のものを同時に開化し眺めてゐるやうな平和な光景を現出してゐる、都會においても農村にあつてもわが東亞の平和を確立せんとする建設戰には率先協力してゐる、現地民の戰に大東亞建設戰を光明視する姿が

行軍 の時など休止してゐると村の人たちが心から迎へてくれる、恰度あの『兵隊さんは有難い』氣持『だ』と申してをられた、また方々で逢ふ兵隊さんは『物資不自由のをりから内地で切望されるやうなものを入れた慰問袋を貰ふのはかへつて心苦しいから、無理をしないやうにとお傳へ下さい、だが精神的な慰問袋だけは是非しかも頻繁にほしいです』と申してをつた、現地では欲しいものを節約しても、また時には作戰の不自由を忍んでもなんとか内地へ物を送り屆けたいといふ温い心持であつて、現に少しつゞではあつても石油はもちろん重要物さへも内地へ運んでゐる

される、現地の將兵はいづれも元氣旺盛であつて作戰遂行中の最前線は別として一應落着いた占領地では物資にも不自由なく病氣などについても餘り心配される必要はないと申上げたい、もとより現地の兵隊さんが樂をしてゐるわけではない、ジャングルと鬪ひ、灼熱を冒し、あるひは惡疫と鬪ふなど並々ならぬ努力を拂つて戰つてゐる、ある司令官は『こんどの戰爭は樣子が違つてゐるのでつい面喰ふことがある、まるで內地で大演習をやつてゐるやうな氣がする、一戰鬪が濟んで休んでゐると原住民が小舟を振りながら周りに集つてあれこれと歡迎してくれるなどで

部隊 は『漁撈班』を作つて毎日の魚をとりと食糧の不足を補つてゐる、だが勇士たちはみな元氣だつた、私がこゝに來たとき勇士たちが眞先に尋ねたのは帝都空襲で『内地も空襲されたさうですがどうでしたか』とまづ內地を氣遣つてゐる

救助 された一ビルマ人の話だがかれは十數年もイギリス汽船の事務長として働きイギリス人こそ自分達の味方だと信頼につかへて來た、ところが今度の戰爭でイギリス軍隊の引揚げを行ふためスマトラのメダンに向つて航行中日本潜水艦に擊沈された、その時イギリス人は先を爭つて救命艇に乘込みビルマ人の事務長が後始末をしたうへで救命艇に飛び乘らうとすると船長はピストルを向けて乘艇を許さなかつたといふ、今の今まで知己と許し合つてゐたイギリス人から裏切られ死地につき落され、始めてイギリス人の非道惡血を知つたのであるが、その事務長はやがて日本潜水艦に助けられ

日本 の軍隊から却つて温い待遇をうけ感激感謝して日本軍に心からなる協力を申出てゐる

喜々たる南方住民

既に見る大東亞の曙光

夜は 完全な燈火管制が施かれこゝにある皇軍部隊は極めて緊張した生活をしてゐる飛行場の近くに兵舍があるがこゝに寢泊りしてゐては敵空襲の場合間に合はぬとばかり兵隊さんたちは飛行場にテントを張りいざといふ場合すぐ戰鬪機が飛び出せるやうにしてゐる、私は有志たちの手傳ひを聞きたいと思つてある晩テント村を訪れた、邊りは靜をつまゝれても分らぬ眞暗闇、勇士たちの元氣な聲は聞こえるが顏さへ見えぬ、私は勇士たちがなんの屈托もなく落下傘で降下した時の話などをしてくれてゐる間にも敵襲といへばぱつと飛び出せる氣合の籠つてゐる

私はマニラを振出しに昭南島、パタビヤ、バンドン、スラバヤから落下傘部隊が空の殊勳を樹てたチモール島クーパンへも行つたが、クーパンでは最前線であるといふ感じがあまりにもひしく〳〵と迫るのを覺えた、これまでみて來た占領地には物資も豐富であり國旗も出し揃つて居るが、クーパンはこれとは似ても似つかぬ別の天地であつた、こゝは地圖でみる通りわが最前線で濠洲を足場とする敵機もアメリカからの補給を得ていまなほ活潑に反擊して來る、したがつて

實力 を知り自分達の歷史を想ひ出してゐる原住民が日増しに皇軍を畏敬して來る、とくに日本機に對する信頼力の度を強めつゝあるやうである、ジャバで今年は『オランダの飛行機が飛んだことのないほど高い上空を日本の飛行機が飛んでゐるので日本軍の強いのを省りました、その時はじめて日本に協力すれば安全だといふ

南方の 實庫開發 もいよ〳〵その長期戰に對してもわが戰略態勢は遂次に難攻不敗の固きを加へれば前線の將兵の士氣もまたいよ〳〵旺盛である、敵は徒らに敗戰した意識

るのを身近に感じ深く胸を打たれた、クーパンは人口僅か四、五百ほどの村でわが海陸の部隊に對しては物資不十分なので、この

同じやうな質問は方々でうけたが最前線であるこの地で勇士たちのこの綽々たる餘裕のある姿に接し涙のこぼれるほど嬉しかつた、戰爭地の原住民が皇軍に心からなつき積極的に協力してゐることはたびく〳〵報道されてゐるが私もまた至るところでこれを經驗した、從來オランダ人政府は住民を日本人に親しませないやうにしてゐたので日本の實情をそれほどでもなかつたが、戰爭によつてはじめて日本の

信がもてました」といつてゐた又こんな歌も作られてゐる「スコールが降ればオランダ人逃げる、日本人來れば羊が逃げる」といふのだ、蠶絲な中にもよくその氣持を現はしてゐる

現定作戰の進んだ占領地域のどこを歩いても武裝しないで何一つ危險を感ずることはなく愉快に感じた、これはわが潜水艦に

自信 である、勝つ國民は戰ふ前に勝つ國民は何よりも偉大なものは世界で一番強いと思はれてゐた敵に堂々かち得るといふ

まづ勝利の自信を持たねばならぬそれはあくまで自信であつて自惚であつてはならぬ、敵を侮り驕慢に流れるのが危險であるやうに、自惚もまた危險である南方の大資源にしても「日本用」といふ立札は建てられた譯ではない、中に埋められた寶物であるが、はじめて開發されねばならぬものである、從つて、日本の輸送力、工業力などの發展のうちまだ殘されてゐる課題をここで心強く思ふのは米英が考へてゐた『長期戰になれば必ず日本はまゐる』といふ

敵の 考へを頭襲し去つたことである、長期戰にあつても日本は不敗の態勢を固めてゐる、りで、この厳たる事實を前に戰を長期戰に追ひ込まんとして米英が却つてわが頭封鎖に逢ひ、彼らこそ長期戰に悲鳴を擧げてゐるのではないかと察する、イギリスはあくまで印度をその手中に殘し、少くともビルマを確實に掌握して印度を支配せんとしアメリカはニュージーランド濠洲を足場として、日本への反擊を企てゐる、珊瑚海々戰の如きもその現はれであるが彼らのかゝる企圖はつぎく〳〵に破壞されつゝある

しかしこゝで考へねばならぬことは彼らの心の奧に彼らの擁する經濟力、工業力をもつてすれば戰戰における敗戰は必ず

挽回 が出來るであらうといふ自負がなほ根強くはびつてゐると思はれることであり、したがつて日本が少しでも弱く見せればたちどころに起き直つて來ることを忘れてはならぬ、今次戰爭は經濟力、工業力だけ勝つても勝てるものではないことは頭腦について證つても實である、大東亞戰爭の全局は今や全く一轉し、これに加ふるに

今や戰局の大勢は決定的となりわが不敗の態勢は遂次その成立に向ひつゝある、しかして今次戰爭で國民が何よりも

必死 のゲリラ戰、實擊戰の再建強に狂奔する一面の戰場である、敵は徹底的に撃滅した戰爭が長期戰を執拗に展開することは明かである、飛行機、潜水艦は潮海空艦の誘外にあるもので、今後もゲリラ戰的襲擊は頻繁に警戒しなければならぬ、從つて敵に多少の被害ありとしてもこれによつて敵の戰力を過大しすつかり敵の思ふ壺に落ち込むことがあつてはならぬ、近代戰が國家總力戰である所以のものは國民の一人々々が戰爭を分擔してゐるにある、大東亞戰爭を完全に勝ち拔くためには國民の一人々々が強くなければならぬ

海軍 記念日を迎へるに當つて海軍の諸先輩が勝つて驕らず兜の緒を引締めて心にかけ今日見る今日の繁地を作られた努力のあとを偲ぶとともに、大東亞戰爭に勝國の榮と戰つた忠靈に謝し深遠なる感謝の誠を捧げたい、それにつけてもわれ〳〵國民一人一人は今こそお互ひの胸のなかにゼット旗を掲げ『われ〳〵のこの力が國家の興廢を決するのだ』という信念をいよ〳〵強固に致さう

ではないか

日本海々戰の自途に掲げられたゼット信號旗は敵艦隊殲滅の精神に燃え立つたものであつた、三十七年後の今日、うけつがれた同じ精神は太平洋に、印度洋に遍く

體育

府廳、專賣勝つ　實業庭球第七日

京城實業庭球リーグ第七日、廿一日は府廳對東拓、專賣對遞信戰を東拓、遞信兩コートでそれぞれ行

【府廳】3―2【東拓】

◇第一回戰
(石村 山本)　一―四　(永田 金山)
(江川)　四―一　(柳)
(金城 安東)　〇―四　(平本 大島)

◇第二回戰
(江川)　四―二　(金山)

◇第三回戰
(金川)　四―二　(平本 大島)

【專賣】5―2【鐵道】

◇第一回戰
(大島 三田)　四―一　(鈴木 井原)
(淺野 金永)　四―〇　(金原)
(清水 永井)　〇―四　(小田 秋山)
(松永)　三―四　(柳瀬)

◇第二回戰
(江川)　四―〇　(河合 宮)
(大島 三田)　四―二　(小田 秋山)
(松永 淺野)　四―三　(柳瀬)

實業卓球リーグ

第二日【二十日】
【一部】李王職11―8遞信▲遞信12―10本府【二部】鐵道15―2專賣▲殖銀10―9鐵道▲京電15―2府廳▲府廳11―7專賣【三部】食糧15―2東拓▲漢銀14―7專賣▲遞信15―0金組▲法院12―5朝運

第二日【十九日】
【一部】遞信13―7李王職▲本府15―1殖銀【二部】府廳12―5專賣13―9【三部】法院15―0金組▲殖銀10―6朝運

けふの競技

◇排球　【實業リーグ第八日】專賣―本府（東拓コート）遞信―東拓（專賣コート）四時四〇分開始

◇卓球　【實業リーグ最終日】王職（一部）遞信―鐵道、商銀―李（二部）殖銀―鐵道、專賣―京電、府廳―專賣（三部）法院―食糧、漢銀―金組（六時開始）武德館

キング　六月號　二十三日發賣　いま下お込申お〜店書　定價五十錢

海底戰記　レキシントンを擊沈した我が潜水艦乘員の壯烈手記！　見よ！敵の航空母艦レキシントンを擊沈した殊勳のわが潜水艦乘組員が激戰の中に綴つた擊沈詳報！感激の大手記！　海軍報道班員　山岡莊八

凄絕！パレンバン落下傘部隊奮戰記　油田地帶を決死確保した壯烈な血戰記！　報道班員の現地報告

出船の精神　日本海軍の傳統を語る　海軍少將　日暮豐年

印度の內幕を語る　世界動亂をめぐる印度の動向！英國の策謀と複雜な國內事情を語る座談會

第二戰場　今井達夫　再起軍公を含ふ戰傷兵を中心に戰友愛、肉親愛の感激場面を描いた戲曲

秘話 要塞地圖　甲賀三郎
時代小說 和泉守出廬　笹本寅
明朗小說 愛情延期　鹿島孝二
理想小說 家　諏訪三郎
科學小說 地球の屋根　大下宇陀兒

この外精選の大小讀物滿載大評判！

廣告税完納運動

ポスターや看板をお知らせ下さい

四月一日より廣告税法の施行により看板やポスター類も新に課税せられることになりました。つきましては貴下の廣告物を御面倒乍ら至急お知らせ下さる樣お願ひ申上げます。
弊社の納税報國の微衷に對し特に御援助を願上げます。

～お知らせ願ひたいこと～
●廣告してある商品名
●廣告物の種類　屋根看板・野立看板・壁はり・掛看板・其の他
●材料　木製・ホーロー製・トタン・ガラス・紙・セロファン製等
●寸法　縱尺で縱〇尺横〇尺等　圓形の場合は直徑〇尺
●場所　町村番地何某の家屋又は地所内
●貴下の御住所御姓名

商品名番號
クラブ白粉　クラブ美身クリーム　クラブ洗粉　クラブ乳液　クラブビシン
クラブマルベリー　ヘヤートニック　クラブ煉白粉　カテイ石鹸　クラブ口紅　クラブ其の他

大阪市浪速區水崎町四〇番地　株式會社　中山太陽堂

歯磨　クラブ　藥用

カネボウの香水

弱い子に　わかもと販賣品　@100錠 2圓30錢
強壯・造血・榮養・發育の卓效ある水產動物全肝臓天然劑を…
農林省水產試驗場創製　ビタミンA・D+B₂+ホルモン・造血素
顏色がワルく…元氣がない…といつた虛弱な子の強壯劑に一劑で諸效果ある本劑が推奨される。しかも甘くて服みよい乳衣錠ですから效果的です
エーデー

法人及登記公告

○高山金融組合變更　昭和拾七年參月參拾日理事〔illegible〕出資總口數四千五百四拾九口　出資總額四萬五千四百九拾圓　昭和拾七年四月八日登記　新義州地方法院

○東山金融組合變更　昭和拾七年參月參拾日現在出資總口數四千二百五拾口　出資總額四萬二千五百圓　昭和拾七年四月貳拾貳日登記

○全州金融組合變更　昭和拾七年四月貳拾日登記

○東萊金融組合變更　昭和拾七年四月拾日登記

○株式會社小野組變更　昭和拾七年四月拾參日登記　京城地方法院

○株式會社三中井支店變更　昭和拾七年四月拾七日登記　京城地方法院

○株式會社丸井變更　昭和拾七年四月九日登記　京城地方法院

[illegible]

支那語講義錄　一卷一圓　二卷一圓六十錢　送料共七十六錢
日滿語會話　送料共七圓
朝鮮語講義錄　本合送料共七圓
內鮮共用書翰集　送料共一圓二錢
朝鮮語受驗者必携　送料共一圓九錢
朝鮮語試驗問題集　送料共一圓六錢
右續篇(自五年至十年)　送料共一圓六錢
普校朝鮮語讀本譯解
中等朝鮮語講座　既刊九卷金五圓
警察官朝鮮語教科書
中等學校朝鮮語教科書　上下二冊　各八十六錢
朝鮮語文法　送料共九十錢
鐵道專用朝鮮語　送料共八十六錢
朝鮮語遞信會話　送料共一圓九錢
判り易い朝鮮語會話　同　一圓廿九錢
師範教育朝鮮語會話　送料共七十六錢
同朝鮮儀禮準則　送料共十五錢
同朝鮮古書解題　同　七圓五十錢
同朝鮮語辭典(縮刷)　同　四圓五十錢
朝鮮統治論文集　送料共一圓九錢
京城本町通一丁目　振替京城七六番　朝鮮語研究會

東久邇宮内親王殿下　日婦總裁に御就任

御日常に拜す御婦徳の數々

【東京電話】東久邇宮聰子内親王殿下には全國女性が擧げて奉戴する大日本婦人會總裁に御就任の訖さきに勅許を仰がせられ、此たび正式に御承諾あらせられたが、畏くも天皇陛下の御叔母君であらせられ内親王殿下を時局下初代の總裁に仰ぎ奉るは畏き極みである

妃殿下には明治天皇の第九皇女にましまし明治二十九年五月十一日の御誕生、御幼少のころより御賢叡な御生活と御貞淑な御修養の御日常のなかに御成長遊ばされ、尊き御身にて ひたすら御婦徳を磨かせられたと承る、大正九年東久邇宮殿下御渡佛以來七年間軍事、社會各般に亘つてのひたすらの御研鑽中には、御留守を守らせられて若宮様の御養育に御專念あらせられたが、その間大正十二年大震災に際し第三王子師正王殿下を失はされ、世の不幸な母たちと同様の御悲しみを受けさせられたのであつた、支那事變以來は背の宮殿下には中北支に、また若宮盛厚王殿下にはノモンハンに、大東亞戰下には比島第一線に御活躍遊ばされたが兩殿下への御心遣ひの數々、承るだに畏き次第で、又勇戰奮鬪する將兵のうへを思召されては幾たびか御慰問品を賜ひ出征軍人の御見送り、白衣勇士の御出迎へ、遺骨に御涙の御迎へなど御多端な御日常を割かせ給うたことも幾たびであらせられたが、また陸海軍病院の御見舞、御慰問は折に觸れ遊ばされてゐるが毎週一回は必ず日赤本社に成らせられ篤志看護婦人會員の御資格にて各宮妃殿下方と繃帯卷や慰問袋作業などを遊ばされ、御殿にても繃帯や將兵の輝かしい勲章の製作にいそしまれてをられる、一針々々尊い殿下の御手に成つた勲章を胸に輝かせつゝ陛下の御ために勇躍してゐる將兵は幾百千人であらうか、殿下の御優しい御心遣ひに感泣する軍人遺家族は、將兵は、直接の御仁慈に泣く人々はもちろん、萬民擧げて敬慕し奉る殿下を總裁と奉戴する光榮に恐懼し奉る次第である

この光榮に報いん

卅日總裁宮殿下奉戴式擧行

【東京電話】愛婦、國婦、聯婦の三婦人團體を統合二千萬會員を擁しわが國唯一の婦人團體として去る二月二日發足した大日本婦人會では朝鮮、台灣、樺太、南洋の外地四本部及び一道三府四十三縣の內地支部結成を終へたが、このたび東久邇宮稔彦王妃聰子内親王殿下を總裁宮殿下に奉戴することに決定　二十一日この旨同會から發表された、光榮に輝く同會では來る三十日午後二時から丸ノ內大東亞會館で總裁宮殿下奉戴式を擧行、陸海軍、內務、厚生、文部、大藏の各大臣をはじめ山內會長や同會婦人役員ら六百五十名が參列、畏くも總裁宮殿下より令旨を賜り式後午後二時五十分からは參列の一同に御茶を賜る御豫定と承るが翌卅一日は午前九時から九段の軍人會館で外地本部長、內地支部長及び事務主任二百五十名が出席、會議を開き會務の振作と指導要綱の指示を行ひ會員の一層の團結を誓ひ、この光榮に應へ奉る覺悟を固めることになつてゐる

凄壯、第一線さながら　城南の山野壓す一大遭遇戰

南統監も馬上觀戰

學徒聯合演習始る

【八三高地にて田中特派員發】ダダダ……緑の草原をふるはして火の征矢が飛ぶ、新緑の城南山岳地區一帶にかけて銃後學徒の意氣も高らかに繰展げられた第十一回聯合大演習は大東亞戰下そして徴兵制施行の感激に燃えたつ半島學徒の雄叫びも勇ましく都下大學專門學校生徒四千に配するに〇〇部隊の精鋭を加へて、時もよし同日の五月二十一日午後六時戰鬪の火蓋を切つた、この日曇天を浮かした青空は絶好の演習日和ともいふか、さんさんと輝く初夏の陽を浴びて漢江中ノ島に集結を終つた東軍（城大、法專、高商、高工、京醫）は廿一日早朝仁川に上陸京城を衝かんとし北方大隊に砲兵中隊を主力とする西軍（醫專、高工、鑛專、齒專、藥專）を殲滅せんと城外を誇る城大大隊を先遣隊にして京仁街道を西進、高等中央附近で西軍前衛と衝突、果敢な前哨戰を續けながら兩軍とも主力を集結、附近の全高地奪取を目的に戰機漸く熟す、これより先午後五時四十分 戰裝も凜々しく統監南總督は眞崎委員長を初め波田總務總長、本多學務課長以下多數の職員を帶同、中ノ島統監本部に姿を現せば、次いで阿部京城師團長、高橋朝鮮軍參謀長も騎馬の幕僚を從へて到着、南總督は一旦統監部附大佐より戰況を聽取したのち馬上の人となり統監部隊を先頭に騎馬を率ゐて戰鬪地區に入つた、はためく紅白の統監旗を打ち仰いだ四千學徒の士氣は正に天を衝くの慨あり、急霰の如く兩軍の機銃は火をはき、巨彈は唸り、八三高地西側高地に據つた西軍は盛んに煙幕を張つて北進すればこれを阻止せんとする東軍主力部隊は有力な砲兵中隊の掩護のなかを勇壯な突撃喇叭の響きとともに大膽不敵な肉彈攻撃を繼け林間にきらめく銃劍をかざし喊聲は城南の山野を壓して此處に八三高地を挾んで凄壯極まる一大遭遇戰に入つた、時に午後六時五十分、さながら大陸の戰野を髣髴させ眼前に展開される壯烈な白兵戰を八三高地の統監本部からぢつとみつめる統監南總督は南に北に勇戰力鬪してゐる皇軍の姿が去來するのか双頰を紅潮させしつかと望遠鏡を双眼に當てがつたまゝピクリともせず觀戰、岡村統裁官の戰況説明ののち全線に亘り視察を行つた、塵と汗で黄く充血した泥だらけの學徒部隊が遭遇戰後の人員整備状況を徒歩で廻り、學徒小隊長をつかまへては戰鬪現在の質問を放つては一寸した講評を加へ敢鬪する半島學徒の眞摯な雄姿に滿足げに頷なづき暮色漸く城南山野を包む午後七時三十分武裝學徒の把るきらめく銃光に送られて引揚げた

學徒聯合大演習＝寫眞（上）果敢な突撃（中）將に戰鬪に移らんとする寸前（下）八三高地から觀戰する南統監（八三高地にて松岡特派員撮影）

敵中の同胞へ慰め

日赤朝鮮本部で慰問金品受付

敵國に抑留されて苦艱の毎日を送つてゐる氣の毒な同胞に日本赤十字社では今度故國から温い慰問品を贈る計畫を樹て既にその實施に着手してゐるが日赤朝鮮本部でも本社の趣旨に從ひこれら抑留邦人に送る金品の受付を次ぎの要領で開始した

申込者の範圍は、被抑留者の親族知己とする▲慰問品の選擇は本社に一任する▲慰問金品に一任する▲購入資金送付先は東京市芝區日本赤十字社本部▲個人宛指定慰問金の取次は取扱はない、米國、英本國、加奈陀及び中南米宛は慰問品として受付は二十五日迄、印度、濠洲方面宛は慰問金として六月三十日迄受付ける

攻防に必死の兩軍

夜が來た、漆黒の闇が戰場を包み無氣味に靜まり返つた空氣をふるはして時たま機銃が唸り何處からか小銃の應酬が聞える、闇の底に儼として警戒の目を光らす兩軍の攻防戰が開かれてゐるのだ、東軍の攻撃に一旦永登浦西方五百米の下道志牧に撤退した西軍は大部隊の増援を得て勢を盛り返へし逆襲東軍を邀撃、夜を徹して京城西方梨泰院里附近にまで急追、夜襲を試つて數度の小戰鬪を繰返へしつつ數十キロ追撃、小休止の暇もなく全身汗で我衣も裝具もぐつしより濡れ郊外から市街へ暑さのもと強行軍を敢行、必死に防戰する東軍、一擧に擊碎せんとする西軍とも最後の戰ひに全力を傾け曉戰を期いてこゝに最後の總攻戰に入らんとする、時に廿二日午前四時

專賣局、陸海軍に飛行機獻納

無敵皇軍の赫々たる大戰果にいたく感激して自發的に國防獻金を申出た下級職員、工員等の涙ぐましい赤誠に動かされた專賣局では職員に檄を飛ばし忽ち十三萬五千圓の獻金を得たので廿一日午前十時西岡專賣局長は水橋庶務課長を帶同して海軍武官府並に朝鮮軍司令部を訪れ飛行機各一台の獻納手續きをとつた

服飾で文化親善

興南協會が文化產業部設置

【東京電話】南方資源開發と民族の福祉増進を圖るため井上一次陸軍中將を會長として過般結成された興南協會では今回東京、大阪、名古屋、京都の四大都市をはじめ全國の服飾業者を網羅して同會に文化產業部を設置することになり二十一日午後一時半から神田區駿河台の日本生活協會講堂に七十餘名の業者代表を集め、文化產業部結成式を擧行、同會副會長陸軍少將を滿場一致で文化產業部長に推すことに決定した

同部は差當つて南方原住民の女子供の服飾に創案を凝し、服飾を通じて文化親善を圖ることになつた

獻納茶殻にヒマ混入御用心

獻納する茶殻にヒマをまじへないやうに——と獻納茶殻について廿一日、朝鮮軍では注意を促した、最近京城師團で獻納茶殻につき調査したところ、ヒマのまじつてゐることを發見したこのヒマ混合の茶殻を馬に喰はせれば烈しい下痢を起し死亡する恐れがあるので、折角の愛馬心もだいなしとなるのである、又茶殻の獻納は四月に百十瓩のものが五月に入り僅かに十瓩に激減してをり茶殻獻納に一段の熱意を上げるやう望まれてゐる

夏場所星取表

東方	1234567890 12	西方	1234567890 12
双葉	[illegible]	安藝	[illegible]
羽黒	[illegible]	照國	[illegible]
前田	[illegible]	出羽	[illegible]
玉海	[illegible]	笠置	[illegible]
名寄	[illegible]	豐島	[illegible]
佐賀	[illegible]	肥州	[illegible]
二瀬	[illegible]	清美	[illegible]
鶴嶺	[illegible]	松里	[illegible]
若港	[illegible]	相模	[illegible]
松浦	[illegible]	綾昇	[illegible]
輝昇	[illegible]	櫻錦	[illegible]
龍風	[illegible]	鹿島	[illegible]
楯甲	[illegible]	備州	[illegible]
九錦	[illegible]	九州	[illegible]
柏戸	[illegible]	八方	[illegible]
小松	[illegible]	若瀬	[illegible]
青葉	[illegible]	增位	[illegible]
旭川	[illegible]	十三	[illegible]
磐石	[illegible]	神風	[illegible]
双見	[illegible]	大和	[illegible]
若潮	[illegible]	陸奥	[illegible]
小戸	[illegible]	兩國	[illegible]
鯱里	[illegible]	武里	[illegible]
大熊	[illegible]	櫻岩	[illegible]
大森	[illegible]	鶴里	[illegible]
富山	[illegible]	綾若	[illegible]
得點	135	得點	161

全鮮、海の感激一色

近づく海軍記念日行事の數々

萬々たる戰果のうちに大東亞戰下、初の海軍記念日は意義ひとしほ深くめぐつて來た、日本海海戰以來、第卅七回の記念日、あの日、あの時無敵日本海軍がうち樹てた不滅の金字塔こそまた大東亞戰下、相次ぐ戰捷の源泉なのだ、この日一億國民の祝典として內地は勿論全鮮津々浦々に至るまで各道聯盟が中心となり記念行事の數々の繪卷が一齊に繰展げられる

我らの京城では、朝鮮、京畿道、京城府三聯盟主催のもとに午前八時から朝鮮神宮奉賛殿で、官民參列盛大な記念式典が執り行はれる　正午からは海軍出征勇士軍人遺家族招待會が海軍協會、朝鮮本部、京畿道支部、京城分會、軍事援護會共催の下に府民館中講堂で行はれ、午後六時からは京城府、京城日報社、毎日新報社共催で同じく府民館大講堂で"海軍の夕"が催され愛國海軍々人遺家族に海軍在鄕軍人を招待して講演、餘興、映畫等が上映される豫定である

一般では戸毎に國旗を掲げ、この日を慶祝、各學校では海軍武官府から講師を招いて講演が行はれる街々には日本のみがもつ光榮の記念日を慶祝する宣傳塔、宣傳幕を張りめぐらし各國民學校、各中學校生徒、海軍協會員の隊伍は長蛇の列を作つて宣傳隊を旗行、軍艦旗は日の丸と海軍旗を掲揚、颯爽光る街頭を行進、官民一體、一億の榮光いよいよ"撃ちてし止まむ"、"見敵必殺"の皇國無敵海軍晴れの記念日を慶祝し決意を振起することになつてゐる

初の藝術院受賞者

【東京電話】輝く初の藝術院賞は既報の如く第一部美術油繪「娘子關を征く」の小磯良平、第二部文學では詩集「道程」高村光太郎、同歌集「鷲及び國初の聖蹟歌」の川田順の三氏と決したが、二十一日午後二時から文相官邸でその授與式が行はれた、院長清水澄氏以下喜びの三氏をはじめ會員約四十名、文部省側から永井專門學務局長ほか多數列席、國民儀禮ののち清水院長の挨拶に次いで三氏の功績を讃へそれぞれ賞品を授與終つて橋田文相（代理）から激勵の辭があり同二時半散會した

故近藤特派員弔問者

（順不同、敬稱略）

廿一日本社及び近藤家の弔問者

▲京仁企業株式會社長夏山茂▲京城府第一教育部會副議長加納一米▲栄川在琥▲毎日新報編輯局長大塚恒雄▲京城府會副議長杉山茂一▲京城府會議員湯淺好▲同張間昇▲朝鮮製粉西原義▲總督府囑託仕事務官伊藤泰吉▲中外商業新報社京城支局長石川暫彩

大相撲夏場所　十二日目

全勝は安藝ノ海一人

殊勲の清美、双葉を屠る

【東京電話】大相撲夏場所十二日目この日の白眉は清美と双葉の大一番と全勝をかけた安藝、名寄の一番、全勝街道を突進する安藝海にいどんだ名寄の敢鬪も空しく東土俵により倒され安藝全勝、明日の青葉は勝手の知つた敵、双葉、前田山に敗れても一番、常勝問題は起らう、結びの一番、常勝双葉が清美の左差外かけに潰えさつた、清美の足くせの妙味に酔つた滿場觀衆は久々の波瀾夏場所始まつて以來のどよめきを見せた、かくて全勝安藝海一人

十二日目勝負

【東京電話】

十勝岩（したてなげ）相武山
三根山（つりだし）大晃
和歌木山（つきだし）金湊
因州山（よりきり）譯ノ里
雷門（押しだし）駿川
汐ノ海（うつちやり）矢筈山
射里錦（よりきり）蓬萊山
照ノ海（そとがけ）富陸海
小松山（つきおとし）山錦山
高津山（よりたふし）錦谷
駒ノ里（よりたふし）九州錦
綾國（かたすかし）雲仙嶽
一渡（つき出し）朝明山

中入後

鷲河海（下手投）富ノ山
鹿瀬川（つり出し）兩國
陸奥里（下手ひねり）東富士
八方山（より切り）小松岩
九州山（下手ひねり）大ノ森
九ケ錦（上手投げ）肥東山
柏戸（とつたり）備州山
十三錦（押し出し）楯甲
神風（そとがけ）若瀬川
櫻錦（押し出し）鯱ノ里
輝昇（はたき込み）增位山
綾昇（より切り）双見山
松浦潟（より切り）武ノ里
相模川（押し切り）青葉山
綾若（おくり出し）若港
若潮（もたれこみ）松ノ里
大和錦（下手投げ）鶴ケ嶺
肥州山（つり出し）磐石
出羽湊（外がけ）佐賀花
鹿島洋（不戰勝）玉ノ海
笠置山（釣り返し）小松山
安藝海（より倒し）名寄岩
前田山（押し倒し）豐島
照國（はたき込み）二瀬川
清美川（外がけ）双葉山

清美川と双葉山——清美機く立ち素早く右を入れ左も入れて必死に攻め立てれば、双葉右を卷きかへんとしたが、清美左を固めて卷させず爭つたが結局右四つとなり双葉強引に寄らんとするを清美左の內掛けで防ぎ双葉切りかへさんとしたところくれ清美今度は左から外がけに行き強引にもたれこめば双葉どつと倒れ清美金的を射止めた

打ち出し午後五時四十五分

十二日目　東一八　西一七　總得點　東一三五　西一六一

清美川、双葉を倒す

時局講演會

長期戰の構へは出來てゐるかと總力聯盟では半島二千四百萬の國民意識に時局を徹底させるため今度總力聯盟本部より宮任理事和田氏を招聘し來る三十日の平壌を皮切りに全鮮主要都市において時局講演會を開催する、日程は

三十日（平壌）三十一日（鎭南浦）六月十一日（咸興、清津）十五日（大田）十六日（大邱）十七日（釜山）

報道戰士ら無言の凱旋

【釜山電話】マレー戰線

ブキテマ高地で報道戰の華と散つた故同盟通信社員鰐江正木、大毎記者柳重德、朝日記者岩崎俊一、讀賣記者德山正明氏らはじめ護國の人柱として散華した故陸軍中佐田男氏（鹿兒島出身）以下〇〇柱の英靈は二十一日朝故國に無言の凱旋をした

喪の凱旋

【釜山電話】大東亞戰爭に際し皇軍以來各地を轉戰して赫々たる武勲を立て昨年十二月廿日フイリッピン方面の激戰で壯烈な戰死を遂げた慶南昌川邑內洞石田勇故陸軍曹長町田氏の英靈は母堂スエさん令兄清氏に守られて廿一日朝釜山上陸午前九時十分釜山本驛發列車で郷里へ凱旋した

柳澤博士

【東京電話】元陸軍々醫學校長軍醫監醫學博士柳澤銀藏氏は十八日豐島區池袋三ノ一三三一の自邸で逝去、享年八十七、氏は陸軍軍醫界の功勞者で新潟縣長岡市の出身

ハセロスール
＜脳溢血・狭心症・心臓病＞
SH-114
五〇錠一・二〇　一〇〇錠二・〇〇
株式會社　塩野義商店

けふもで頭脳明快
新明腦劑　ノーリ（素錠）
頭のヘヤキリせぬ人記憶力減退、不安、不眠症に惱む人は即刻お試しあれ、頭がハッキリ人生が明るくなる！
無代進呈

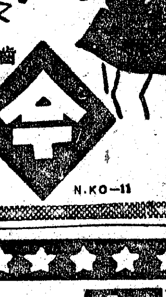
ガラス器　京城　夏川

わきが
ニカリ
京城府大和商會
わきがにて永年苦んだ私が發見した自宅療法の體驗談を無料お知せします　野村久子

肺病全治　萬和堂藥局

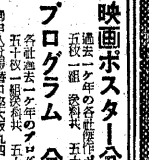
株式名義書換停止公告
來ル六月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換及質權ノ設定移轉ノ登録ヲ停止ス
昭和十七年五月
龍山工作株式會社

大南洋　マレー　東印度　比律賓　大陸
海外雄飛　大日本海外青年會
研究機關



歯痛に　スグキク
不時の突發にも　一滴……二滴……　治りの早い良藥
今治水
N.KO-11

有田音松謹製劑
肺病　ろくまく　胃腸病　中風　りん病　ばい毒
有田ドラッグ



映畫ポスター分讓
プログラム分讓

ネオ肝精
補血強壯・肝臓製劑
肝臓療法の缺點を除く
販賣元　株式會社　藤澤友吉商店
製造元　北海水產工業研究所
NK1706

双球菌性　全化膿症に
中耳炎　扁桃腺炎　急性肺炎
純正スルフアピリヂン　トリアノン
田邊發賣品

絶讃!!超人氣!!　爆發的　世紀の人氣王!!
大入滿員御禮
木下サーカス團
新作演藝六十餘種目　特別發表の劃期的公演
一行百六十餘名來演
戰慄とスリルと昂奮のルツボ！六百坪の大會場內にぶちまける豪華絢爛繪卷！
斷然斯界の第一位
會場　京城黄金町六丁目
十五年振りの來演

謹告
今回江陵郡安木漁業組合を江陵漁業組合に名義變更仕候につき茲に謹告仕候
江陵郡江陵邑安木洞
江陵漁業組合
組合長　松岡佑恭
理事　松山昌弘

日本初日
京城寶塚劇場
二十三・四日　晝夜二回
雲月の　海の母　演出　伊賀山正德　中田弘二・片山明彦　杉村春子・姫美谷接子
横山エンタツの　水戸黄門　三幕
五時開場

京城版

誇りもて語れ
示された國語普及運動の要綱

朝鮮徴兵令實施に伴ひ半島青年層は感激の朝夕を迎へ殘る二年間こそは心身鍛錬の好機だとして自發的やうな緊張の生活が始つた『われらは天晴れ皇軍兵士だ』と胸を張つて東天に叫ぶ希望の日も近いこの光榮の日に備へて一層皇國臣民たるの信念を堅持し一切の生活に國民意識を吹つこむには『國語を解する』にありとされ青年層を中心に國語普及運動は今や全鮮を擧げて火の玉となつて老ひも若きも一丸の運動が始められたが二十一日京城府總力課から國語普及運動の要綱が示され國語常用に對する揺ぎなき指針となるが、先づ精神的指導方面としては

イ、皇國臣民として國語を話し得る誇りを感得せしむ
ロ、日本精神體得の觀點から『國語常用』が絶對必要なる所以を理解せしむ
ハ、大東亞共榮圏の中核たる皇國臣民として國語の習得、常用が必須の資格條件たることを自覺せしむる

またすでに國語を解する者に對する方策として
イ、官公署職員は率先國語常用を勵行する
ロ、學生生徒兒童は必ず常用する
ハ、會社、工場、鑛山等に於ても極力常用を奬勵する
ニ、青年團、婦人會、敎會その他の集合の場合國語使用に努むる
ホ、苟しくも國語を解する者は必ず國語を使用するは勿論あらゆる機會に國語を解せざる者に對する敎導に努むる

國語を解せざる者に對する方策として
イ、國民學校附設國語講習所開設
ロ、各種講習會の開催
ハ、國語敎本の配布
ニ、ラジオによる講習
ホ、雜誌による講習
ヘ、平易な新聞の發行
ト、常會における指導
チ、兒童生徒による一日一語運動
リ、各所在における國語を解せる者より指導

なほ文化方面に對する方策として
イ、文學、映畫、演劇、音樂方面に對して極力國語使用を勸奬する
ロ、ラジオ第二放送に國語をより多く取入れる
ハ、聽文新聞、雜誌に國語欄を設くる

これらの運動に併行して國語常用者又は國語普及に功ある者には『國語常用の家』として表彰或は積極的に褒賞する方法が講ぜられるものである

忌明け獻金
明倫町三ノ九六中園政七氏は廿一日午後東大門署を訪れ故たか子夫人の忌明けに際して五十圓を國防獻金に差出した

虎の子を獻金
…者の一戀がまたく東大門署へ寄された——新堂町上大峴三二八金道明さん(五三)といふ家族のない淋しい勞働者は、國語も解し得ない無學の中にも皇軍の赫々たる戰果をラジオで聽いて感激を深め廿一日大切な虎の子十錢、五錢白銅取交ぜ廿七圓九十四錢を東大門署窓口に持ち寄つて『これを皇軍に』と……恤兵金に差出したなほ、この金さんは『明日靖國祭で皇軍感謝祭をやりたい』と申入れたが、同署では『志は立派だが』とこの方は斷つた

修練生の入所式
竣工した彌榮訓練道場

我が國感化事業の創始者故池上雪枝女史の遺志を府内黄金町三の二五九大久保直敏氏(五〇)が祖母の遺志を繼いで後半生を感化事業に捧げるべく私財を投げ出して鐘路區冠岳山麓始興郡東面三蘿洞山嶺明媚の林間地六萬餘坪に昨春から彌榮訓練道場を建設中であつたが昨秋竣工した彌榮神祠の御造營を始め講堂、事務室、敎室、授產作業場寄宿舍等がこの程完成され草野指導部長を始め指導陣の整備ひも出來たので薫風香る二十日の吉日をトし當局の銓衡により選拔した修練生十二名の入所式を道場境內の彌榮神祠において嚴かに擧行した

同日午後一時關野道知事を初め官民有志列席の下に開式を宣し修祓、祝詞奏上、玉串奉奠國民儀禮を了へ大久保道場主の挨拶、關野知事の祝辭を以つて閉式し續いて一同は草野指導部長引率の下に第一授產場染色工場、第二副業場鷄舍、第三農業場作業場、第四木工場等を隈なく見學したのち講堂に集合、大久保道場主並に草野指導部長からそれぞれ修練生に對し溫い訓話があり感激に胸躍らせて生徒らは報恩舍、感謝寮等の名の附けられた寄宿舍に入り旅裝を解いて新しい生活の第一歩を踏み出した

斯くして人類感化の聖業に燃ゆる大久保氏の偉大なる感化事業は愈よ新發足をみることゝなつた【寫眞＝入所式】

京畿道模型航空機販賣組合
愈よ新發足
空に男のゆくところ……航空機への關心は旺盛な模型飛行機の流行となり、最近では國民學校の敎材にも取入れられて未來の航空戰士へ嬉しい夢がもたらせられ材料の普及は目覺ましいものがある府内廿數軒の業者では仕入方法の單一を圖り中間の營利を省くため組合の組織を協議中のところ愈よ軌道にのり道内業者を糾合して京畿道模型航空機販賣組合設立總會をさる十九日半島ホテルに開催、理事に米村喜平次松岡敏男、元田勇三氏が當り本町二ノ一〇三松岡氏方を事務所に新發足をみることゝなつた

"保安の村山さん"退職
"保安の村山さん"として多年府內外から親しまれて來た龍山署保安係勤務村山友彦巡查部長が二十年の警察官生活から五月二十日附で圓滿退職した
同氏は大正十五年拜命以來鐘路署を振出しに全崔署を經て七年前龍山署勤務、その間始終保安事務に精勵したが溫好篤實、柔道四段の猛者とも思はれぬ物腰の柔らかな人で今回の退官は各方面から惜まれてゐる

御手洗社長宛 懇篤な悔み状
故近藤記者へ用意
『近藤君台北にて病死の報、本府在勤中共に詩を吟じテニスに興じ唳ことども思ひ出され哀悼の限りに候……』
詩人として人情家として知られる黄海道警察部長井手勇氏から懇篤な悔状に香奠一封を添へ廿一日御手洗本社々長宛故近藤記者への用意と厚い友情が寄せられた

寄附金足踏み状態
困り抜く"城東署期成會"
竣工を目睫に控へて城東署期成會では廿一日午前十時から新堂町四〇七鄭山濟氏宅で主人側鄭山氏はじめ分島、伊賀、西原氏らのほか佐々木城東署長及び黒川同警務主任が參集して基金募集の件につき最後的打合せを遂げたが、城東署新築として申込みを受理した寄附金のうち現金未納分に對する督促方について協議するところがあつたその中には最低額の五萬圓の申入れを行つた內田銀五郎氏が轄内に耳洞附近の土地一萬坪を提供したまゝまだ寄附せずにあり至急この方面の解決も急がれると共に、なほ總額までには相當距離もあるので同期成會では本月中に完濟するやう關係方面に呼びかけることゝなつた

北阿峴町會事務所移轉
北阿峴町々會では事務所狹隘のため諸般の事務に支障を來してゐたが、去る十七日同町山十八番地地齡學生寮院轄內の廣い一室に移轉、圓滑なる町會の運營に拍車をかけてゐる

『皇民魂』無くして"すし"は握れぬよ
內鮮一體は『國語』から (九)
金子梅吉さん語る

鄭山界隈で『壽ずし』といへば誰一人知らぬ人もないほど"おすし專門店"として有名な元町二ノ九〇金子梅吉さん(五〇)一家も亦擧げて他に劣らぬ"國語常用と和服"の家だ、二十歲餘の巨體に愛嬌のいゝ笑みを湛へた和服姿の『壽ずし』の親爺さんが"牛歲生れですよ"と笑つてもちよつと肯じかねるくらゐ板についた着物の着こなしから、國語れのいゝ國語に何しても牛歲人でさへ『えずへ?』と反問したくなるほどで、奧さんも二人の子供さんもみんな和服愛用者だ皇民精神に生きる金子さん一家には國語常用など今更ない、心身ともに日本人だ、大正十四年、十五歲のとき東京に赴き、十九歲までみつちり『おすし』の握り方に粉を出して來た金子さんは鮮鮮すると間もなく夫人房子さん(三〇)と結婚、それ以來現在の場所に二十年間和服と國語で評判をとり"壽ずし"としたけで押し通し今では子供さん達は一つも朝鮮語を知らぬばかりか牛歲人であるどいふことすら知らないさうだ、そのため長女の房子ちや

『どうもなんですよ、今ではかへつて朝鮮語の方が使ひにくいんですよ』と面映ゆく笑つてゐる、鮮服だつて勿論持つてもゐないが、子供の時分からただの一度だつて着たことはないとのこと、鄭氏なんかも內地にゐるときからのことで子供の將來を考へると子供達の名前だつて內地風につけてゐなくちや將來の皇民には育て上げられないと先づ奧さんから鄭氏を始め長女の房子ちやん(一〇)長男の洋三ちやん(三)と名付け育兒も一切國語と和服とだけで押し通し今では子供さん達は一つも朝鮮語を知らぬばかりか

んの入學問題に就ては隣分頭を惱まされ定員で駄目だといふのをやつと入學を許可して貰つたといふ笑へぬ插話もある位だ
『現在私のところには雇公人が二十人ほどゐますが、これも全然朝鮮語は使はせないんですよ再來年からは朝鮮からもどしどし兵隊さんになつて行くといふのに國語を十分話せないやうでは申譯ありませんよ』
金子さんは本當に一日も早く半島人全部が眞からの日本人になり切つて與れにやいかんですからね…と心から希ふやうに語つた【寫眞＝金子さんの一家】

御褒美を獻金
校洞國民學校四年生再熙鐸君は廿一日鍾路署を訪れ、同署主催の『防空作品展覽會』に際入賞副賞として出品し時選された際貰つた賞金をそつくり獻金を託した

行商罷りならぬ
東大門署から"赤信號"
氷菓子

近づく夏を控へて賑歩く"街のピエロ"アイス・クリーム行商に、ちよつと待つたの赤信號が發せられた——東大門署衞生係では廿一日一齊に管內を行商するアイス・ケーキ屋やアイス・クリーム賣りの氷菓子業者の行商を禁止して從來これらの行商人が媒介した惡るべき傳染病の發生を防止することゝなつた

この試みは同署としても愼重に研究を重ねた結果、例年の比率からみても取締方法のない行商人の無責任な器物から傳染病の發生する機會の多いことが立證されたので、本夏より管內の飲料物行商を一切差止め傳染病豫防上に決斷を下すことゝなつた行商人なは警察では休業となつた行商人の救濟法としては、これら行商人の多くが時局柄勞働方面に轉向して行くことを希望し又小資本を有する者には行商に替る店舖營業を許して失業者の出ないやう親心の對策を講じてやることになつた、右について同署金衞生主任は語る

『思ひ切つてアイス・クリームの行商その他を廿一日から停止したが、これは衞生上取締が出來ないので器物の不潔から病氣發生の懼れが充分に認められやむなく停業させたのである、大の虫のためには小の虫も犧牲にせねばならないが、殊にアイス・クリーム類は必需品といふほどのものでないから無くても街の人は困らないし病氣になるよりはましだらう、これは本年から實行することゝなつたのであるから假令他の管內から流れこんだ行商人でも本署員に發見され次第同様の處置を受けることゝなつてゐる、また店舖賃りは係官で取締が出來るから、この發行商から轉ずる者は許可をする方針だが、その他はこの戰時下勞働報國に再出發することを希望する』

十字路
◇……國語常用は先づ學生々徒から範を示せ——と當局が範を持たせた訓示を無視してこんな一例があつた
◇——廿一日午後東大門署前から電車に乗つてゐるとは知らないその學先の吊り革で三人の女子師範の生徒が流暢な朝鮮語の會話を始めた
◇——暫く聞いてゐたは堪り兼ねて『もしくあなた方は將來國民學校の先生になる人達でせう、困つたものですね』と嗜めた
◇……そこでその三女生徒がどんな顏をしたかは聞き洩らしたが所は東大門附近の電車中だ、氣づいた人は改めること

山羊のおつぱい
街の慰問袋

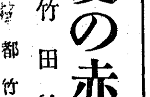
『山羊のお乳は飲めますつて、ネ、まあ嬉しい……』といふわけで、去る月から雛鶴高女は生徒のために白い毛ひの山羊が購入されました、そしてその山羊のお乳がいつぱい溜つた頃には二匹の赤ン坊山羊が生れてせつかく待つてゐたお乳はこの小山羊達に占領されました、でも優しい女生徒達は少しも怒りません『ではそのかはり毛を刈り取つて洋服にしませう』と誰かがいひます、やれ〳〵嬉しい、の編み羊と間違へる樣ではまだ『山羊學』も一年生とみえますね【寫眞＝山羊を愛撫する女生徒達】

大和塾會員が聖汗奉仕
京城大和塾では長崎塾長が音頭を取つて同塾會員八十餘名を動員して廿二、三兩日にわたつて神宮の淸掃や陸軍墓地の手入等の勤勞奉仕を行ふことになつた

惡德露天商の一齊取締
鐘路署經濟係では廿日同係員を總動員して最近增してきた惡德露店商人の一齊取締りを行つて六十餘名を檢擧したそのうち廿餘名は暴利行爲取締令によつて科料、罰金に處した

前科四犯の詐欺漢檢擧
龍山署司法係では二十一日府內孔德町九ノ四前科四犯白川秀雄(三〇)を取調べてゐるが、この强か者は十四日午後七時ごろ南大門五ノ一三ノ一文化貿易に投宿中、同商人宛に來た商當三十圓を本人の代理である如く裝ひ自分の取締を强化して詐取した上、前後六回に亘り同樣手段で六千圓に上る詐欺を働いてゐたもの

愛の赤道 【100】
竹田敏彦(作) 都竹伸一(繪)



二つの影(三)

……記事は續いて——邦人二萬數千中、一萬二千人は皇軍の手に救出されたが、殘虐無道な米兵は、撤收に當り非戰闘員である邦人集團に對し機銃の猛射を浴びせ、邦人使用人に危害を加へるなど、あらゆる非人道行爲をなしてゐることが判明、上陸部隊將兵に切齒扼腕悲憤の涙を流させてゐる、これに憤激した皇軍は米兵必殺の決意をもつて、着々戰果を擴張するとともに、殘餘の邦人救出に全力を擧げてゐるが、麻栽培に營々孜々として同島の開拓に盡してきた邦人に對する、この犬畜生にも劣つた傲慢非道の行爲には憤りても餘りあるものといふべきである

『麻栽培』開拓の邦人——いよいよダバオに違ひない』

二郎は、胸を躍らせながら、更に前項に讀み進むと、果して、廿二日外務省に到着したダバオ總領事よりの公電によれば、去る二十日我軍がミンダナオ島に上陸し、主要邦人は救出されたが、現在判明せる死者卅餘名、負傷者四十餘名

記事は、これで終つてゐた。いづれも、急報の報道だけに、詳細の事情も、的確な地名も、また人名も知る由はなかつたが、これで少くもダバオの邦人が蠻勇非道の米兵のため、無法にも機銃の亂射を被つて、三十餘の死者、四十餘の負傷者を出した悲慘事のあつたことだけは、はつきりとしたのである。

『ヤンキーの畜生!』

二郎の胸は、抑へやうもない憤怒に燃え立つた。その憤りは、一億國民、皆同じ譯ではあるが、わけても、永くダバオにあつて、あの草莽の地を今日の隆盛に導いた邦人開拓の苦心を知り、しかもその子孫のために敎鞭をとつてきた二郎の憤激は、さらに一そう堪へがたいものがあつた。

『ご聯、誰が殺されたのであら?』

これほどの慘事を起したダバオに居住しながら、この非常の時に闘朝して、あの難しい在留同胞の苦難を、他所に見てゐた自分を恥…

ふと、二郎は蟹へやうもない言ひ…に、いよく矢も楯もなく堪らなくなつた。

『死傷者の中には、知人もゐるかも知れない。あの敎へ子達は?その父兄達は?學校の同僚は?瑞木君は?佐智子は?みな無事でゐただらうか……いや、假ひ知人でありうがあるまいが、ダバオの同胞にこんなことが起つてゐるのに、なぜ安閑と、東京にゐていゝものか』

もう千鶴子の問題など、構つてはゐられなかつた。

その晩は、家に歸つても、憤りと、心配で二郎は、夕飯も喉を通らなかつた。ダバオの知人、同胞の顏へ、子達、みな無事でゐてくれ!

『あゝ、さぞかし瑞木君も、佐智子さんも、無念 友として、歸らぬ俺を憤つてゐることであらう……』

おゝ、その時、既に克彦はあの悲壯な奮戰に斃れて今は、近處に亡く、佐智子は、その悲しき消息を抱いて、はるかに二郎の歸るのを憧れてゐようとは、どうして二郎に知る術があらう。まして間に、なほ二郎の名を呼び續け、佐智子の後事を…瀕死の克彦の…慘絶えた友の臨終の光景など、夢にも知るべき由はなかつたのである。

翌朝、彼は工場を休んで再び陸軍省へ…

ラジオ 廿二日
朝 ▲六・二〇世界史と海村川堅固 ▲一一・〇〇劇『軍艦生活の一日』白石光他
晝 ▲〇・二〇吹奏樂陸軍々樂隊 ▲一・〇〇戰時女子青年 ▲一・二〇明朗讀本 陸軍兵學校を訪ねて 川名放送員
夜 ▲六・〇〇シンデン、少年團だより(小鳥の巻) 普他 ▲六・二〇大相撲夏場所實況十三日目(錄音) ▲六・二〇(城)長期戰に備へよ 片岡… ▲七・二〇合唱日本放送合唱團伴奏東京放送管絃樂團 ▲八・〇〇(城)職業樂部より中繼 ▲八・一五(城)合唱(家庭歌謠集)京城放送混聲合唱團 ▲九・〇〇通俗曲獨奏一、ピアノ獨奏增尾博久二、クラリネット獨奏岡本末藏三、木琴獨奏三木秀俊四、バイオリン獨奏前田璣(名)佛法僧—三河鳳來寺山にて—

婦人公論 六月號 五〇錢 中央公論社
好評・賣切迫る!
日本文化における傳統と革新 座談會 齋藤晌・齋藤瀏・他三名
父娘の會話・齋藤瀏・史
師と友に負ふもの 高田保馬
晴れ渡る佛印 母の讀書 中野
銀へられる海 三代晴國遺兒 母の言葉 長谷川
軍精神 無醫村を救ふ人々 下村千秋

振そ慾食 消化不良に タカヂアスターゼ
三共 SANKYO
タカヂアスターゼは一般局方ヂアスターゼとその組成を異にし、澱粉糖化力の著しく强大なることは勿論、麥芽、蛋白質、ペプトン、脂肪、纖維素その他塩類分解酵素等數種を含有し食慾不振、消化不良、胃腸膨滿その他胃腸機能低下より來る諸疾患に適應することを實證されてゐる。
(錠)30錠 100錠入 (末)14瓦 28瓦入 (其他大量入)
東京市日本橋區室町 三共株式會社 京城府大和町 朝鮮三共株式會社

工員募集
求人者 日本炭素工業株式會社
一、作業場 咸鏡北道城津府城隍洞一二五八番地
一、事業種目 電極製造業
一、募集人員 約三〇名
一、應募資格 年齡滿一八歲以上滿三〇歲未滿ノ內地在籍男子
一、採用後ノ待遇 (イ)資格 (ロ)給與 三ケ月見習後工員ニ昇格セシム 見習期間中ノ月收八〇圓程度(廿五歲標準)通勤不能ノ者ニ對シテハ有家族者ニ社宅ヲ貸與シ單身者ハ合宿ニ起居セシム法定扶養家族扶養務者ニハ家族手當ヲ支給ス
(ハ)福利施設 完備
一、銓衡方法 (イ)面接詮衡 五月十日ヨリ六月十日迄ハ當所ニ於テ行ヒ以後ハ求人者事務所ニ於テ行フ (ロ)書類詮衡 遠隔地ノ應募者ハ必要書類ヲ五月二十日迄必着スル樣當所ヘ送付スベシ (ハ)提出書類 1、自筆履歷書 2、戶籍抄本 3、身元證明書 4、身體檢查書 5、寫眞(脫帽半身手札型)
一、赴任旅費 採用者ニハ赴任後支給ス(家族連行赴任者ニハ其ノ家族ニ對シ汽船車賃ノ實費及辨當料ヲ支給ス)
京城職業紹介所

胃痛に 胃の晴

ひろ喘息藥
氣管支 喘息專門 頓服で効く
ひろの主要は二種の特效な藥物から抽出せる貴重な藥品にて一は痰を止め一は痰をとかす作用がある其上補佐藥として有效なとカンフル劑を配劑してあるので斯った喘息持病の人に最もよい。のみよい藥であるから發作の時、セキの時、痰の出、惡い時、一包づゝ頓服せられよ。
藥價 一圓、三圓、五圓
本舖 東京市下谷區御徒町三ノ九〇 柴崎製藥所 振替東京六九一一番
代理店 株式會社 玉置商店
全國藥店にて販賣す

專門大學制服
サージ、セール服入用の御方は京城府安國町電車停留所前 山一洋服店 電光(3)一九二三番

第九回決算報告
中川鑛業株式會社 昭和十七年五月

資產之部	圓
[illegible]	[illegible]

負債之部	圓
[illegible]	[illegible]

貸借對照表 (昭和十七年三月三十一日現在)
朝鮮林產化工株式會社 全羅北道群山府錦町五九八番地

資產ノ部	金額(圓)
[illegible]	[illegible]

負債ノ部	金額(圓)
[illegible]	[illegible]

貸借對照表 (昭和十七年三月三十一日現在)
協同油脂株式會社

資產之部	金額(圓)
[illegible]	[illegible]

負債之部	金額(圓)
[illegible]	[illegible]

特別案內
被雇 家庭 敎師に雇れたし 當方國民學校六年の在職者たり希望者乞通知 孔德町一七四ノ四四 白林生
雜件 借家 龍山及三坂方面にて家賃百圓以下 至急借度し 電話本局三三二四九番 江良
貸家 交換又は御世話乞ふ 當方六疊二間電話付 日當極良好家賃格安求む二間以上 家賃百圓迄交通便なら何處にても 町一ノ一三三電本二七六四 吉野
電話 購入致し度く希望の方は京城西界町三三ノ二四松尾明峰方へお知らせを乞ふ 本局番號のもの一台
求む アコーデオンピアノ式高級中古品買度し 府內通知乞ふ 新設町山拾ノ九 尹錫麟
タイピスト募集 高女卒程度年齡問はず給料五十圓より六十圓迄 希望者は履歷書攜帶本人來談の事 南大門通二丁目一番地(日本生命二階)
昭和鑛業京城事務所
物品預り部 內地小學校卒業以上の女子廿歲より四十五歲位迄の者五名採用月收三十圓程度順次昇給せしむ勤務は早出遲出の規定あり 食事付 保證人を要す本人履歷書持參來談の事 本町一ノ五三 株式會社 萬鼎 電本二二八九番
工場事務員採用 商業、若は中等學校卒業 年齡廿五歲より卅五歲迄 右希望者は自筆履歷書及び半身寫眞攜帶の上本人來談あり度し 京城府南大門通一ノ九九 萬稔ミシン商會
女子事務員募集 高女卒 右希望者は自筆履歷書攜帶の上來店ありたし 面會午後四時半より 京城府黃金町二ノ一九九 ピルプローカー 藤本證券 京城支店
株式店員採用 株式外務員、株式內勤店員但し經驗者に限る要保證人 優遇す 履歷書持參來談の事 黃金町二ノ一九九 電本代表二二二六 白井友之助商店
住宅を求む 家賃百圓前後の住宅にて京城驛より東北方面(南山町、大和町、新設町、明治町等)御通知下されば參上します 電話本局(2)七三三七
會社向店舖讓 府內目拔場所に面せる三十坪建二階建店舖並に小倉庫附坪數約二百坪 個人事務所向 紹介者及 尾崎 人來談の事 府內黃金町二〇三 午前九時より午後四時まで
求賣家 三坂通り附近にて文化式二階建(二間程度)の家 至急入用 黃金町二丁目九八 電本(2)三三九九・三五二八 西川商店京城支店
見習採用 學力中等學校以上の者にして三十歲未滿の者希望者は履歷書寫眞攜帶本人來談の事 京城府長谷川町一二番地 日刊工業新聞社 朝鮮支局
店員 男子高小卒以上十五歲位まで 女子高小卒以上十五歲位まで 右希望者は履歷書及寫眞を攜行本人來談ありたし 京城府本町一丁目 株式會社 丸善 京城支店
女子事務員採用 タイピスト 暖房係 若干名 右希望者本人履歷書持參來談あり 京城府黃金町 泰和商會 電話東局二四七番
女子應接係募集 十八歲より卅五歲迄のもの 履歷書持參本人來談の事 京城中央放送局
タイピスト採用 內地人女學校卒業程度タイピスト經驗者優遇 希望者は履歷書持參の上午前中に來社のこと 東洋棉花會社 京城
賄婦 家政婦を求む 大會社の合宿 至急入用 京城府東四軒町五〇 本人來談のこと 原和
帳場 入用 年齡卅歲以上五十歲迄 朝鮮銀行前 菊池町一丁目八二 千代 郵
美容 助手募集 見學大歡迎 求む 人あれば京城府の本店へ 持つて來談 明星美容室 京城府長谷川町
雇人
料金表 種別 一件 行數 料金 一回 五行 一圓三〇錢 六圓六〇錢 求職 五行 一圓六五錢 (以下詳細) 料金は總て前金 詳細は廣告部へ御問合せの事
京日案內
タイプ印書引受 和文英文タイプライター印書 南大門通二ノ二二 東新 電話本局(2)八六一一番
性病科 皮膚泌尿 醫學博士 渡邊晋 黃金町入口日本生命東 電本894
東光堂 卸問屋 京城府西洞町 電話(2)三一二〇番
犬猫の病院 京城府櫻井町二丁目 佐藤家畜病院 電本局五二四四番
八萬圓第一貯蓄 百廿圓 會員募集中 下鍾町 第一貯蓄社
參萬圓 ゑびす會 滿期金參萬圓 掛金 利益が多く早くても 誰でも歡迎
洪外科 京城黃金町 236 (鐘閣東横入) 醫學博士 洪鶴珍 電光3053
性病 科外 皮膚泌尿 醫學博士 高峰潔 (西大門郵便局横入) 電光三〇八
貸衣裳 モーニング其他禮服丸衣裳 婚禮衣裳其他 本町二丁目 朝鮮館横入 電話六五八六

明治座 二十二日より 文化映畫 帝國海軍の唄 日本ニュース 大空の驚異 日曜祭日は午前九時開場
城南劇場 廿一日ヨリ二十四日マデ 日本ニュース 文化映畫 國民禮法 新興映畫時代劇 雲雀は空に 主演 市川右太衞門 高山廣子 市川男女之助 新興映畫現代劇 母の姿 主演 平井枝代子 松尾文子
東寶若草劇場 廿二日ヨリ廿六日マデ 日本ニュース 帝國海軍の歌 孫悟空 日曜日ノミ午前九時開映
中央劇場 二十日ヨリ三日間 日本ニュース 文化映畫 南氷洋 藤山一郎 霧立のぼる 主演 春よいづこ 長谷川一夫 山田五十鈴 鶴八鶴次郎
喜樂館 廿一日より四日間 日本ニュース(最新版) 文化映畫 山の誓ひ 三味線武士
京寶文化劇場 當劇場は唯今內外改裝中でありますが映畫新體制に伴ひ今後はニュース・科學・音樂の運動・記錄・文化映畫封切館として再出發することになりました御後援の程御願ひ申し上げます 廿八日開場 第一週場改め
文化映畫劇場 廿一日より廿七日まで 1 漫畫 おいらの捕鯨船 2 國際文化協會提供 伊太利小國民 3巻 3 滿映新體制作 南支那廣東 4巻 4 日本ニュース 2巻 朝日寫眞報道社制作
朝日座 東都女流浪曲 松平八千代 橘左近嬢 輯々木女米若 二十日 二十一日 二十二日 三日間
東洋劇場 劇團高協座公演 五月十九日より 金健作 "麥畑" 四幕六場 演出…朴珍 裝置…元雨田 照明…金雲善 小道具…柳順萬
桃花劇場 廿一日ヨリ三日間 獨逸名畫 沙漠の恩人 曲藝團 エミル・ヤニングス 活演 文化映畫 回教徒 戰況ニュース
新富座 二十二日ヨリ三日間 青春部隊 金魚 保菌者 文化映畫 戰況ニュース
大陸劇場 五月二十日ヨリ上映 大東亞戰況 ニュース 文化映畫 純情二重奏 ボートの八人娘 エリッヒ・ワシュネック監督
浪花館 五月二十日ヨリ上映 大東亞戰況ニュース 新興京都現代劇 太陽先生 鬼あざみ
京劇 廿一日より廿六日迄 戰況ニュース 文化映畫 花嫁の喧嘩 金毛狐
城寶 三日間限り エンタツ公演の時間表
和信映畫館 廿一日より廿七日迄 1 大東亞戰爭戰況 2 朝日ニュース 3 文化映畫 4 北平 5 …の原多

夕刊
京城日報
夕刊一部 定價金二錢
編輯兼發行人 印刷人 嶋元勸 東京府京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社 合資會社
京城日報（市内版） (明治卅九年八月十日第三種郵便物認可) 第一万二千四百十六號

ジンタン 仁丹 タバナシ

荒鷲、大擧モレスビー猛襲

凄慘！港灣一面、火焰の海

軍事施設 跡形もなくすつ飛ぶ！

ストツクホルム特電【十九日發】リスボン經由メルボルン來電によれば日本航空部隊は十九日又もや大擧ポートモレスビーを猛爆、飛行場、港灣施設などに大損害を與へたが同港灣滯在中の一外人記者は右爆撃は曾てなき熾烈でありオーストラリヤ軍司令部は損害の程度をひた隠しにしてゐるが飛行場及び港灣施設の損害は莫大である十九日の日本航空部隊の爆撃はポートモレスビーに來襲した今までの爆撃中で最も激しいものであつた、殊に港灣附近は十八日の爆撃で數ヶ所から火災を起してゐたが、今回の爆撃で一段と火の手をあげ港灣は猛火に包まれてゐる、又飛行場の格納庫、滑走路、兵舎などは亟潰しに猛爆をうけ殆ど跡形もなくすつとんでしまつた、なほ十八日の爆撃では港に碇泊中の輸送船二隻とも沈沒、又港の奥に碇泊中の船一隻も命中彈を受け火災を起し擱坐してしまつた

印度アッサムを痛爆

【リスボン二十日同盟】ニューデリー來電によれば英印軍司令部は二十日日本軍航空部隊が十八日またも戰爆連合をもつて印度アッサム州東部の英印軍新陣地に對し痛烈な爆撃を浴びせた旨發表した

浙贛線要衝を亟潰し

【廣東二十一日同盟】吉安來電によれば浙江西省敵飛行基地を索敵攻撃中のわが荒鷲精鋭部隊は二十日またも浙贛鐵道沿岸の玉山、廣信、貴溪、東郷、進賢をはじめ臨川、南城、黎川など江西省内各地を急襲、軍事施設ならびに飛行場に多大の損害を與へた

得意の體當り奏功

痛快！陸軍海戰隊 敵の度膽を拔く

【コレヒドール島東岸〇〇にて廿一日同盟】吹けば飛ぶやうな〇〇艇二隻で敵の魚雷艇を向ふに廻し堂々の四つ相撲、敵を蹴散らし來襲の度膽を拔いたといふ痛快な陸軍海上作業隊の奮闘がある、去る五日夜のコレヒドール敵前上陸に輸送船團の護衛に當つてゐた陸軍海上作業の岩田佐吉准尉（香川縣）伊藤新助兵長（[illegible]縣）以下〇〇名の勇士は海の戰車〇〇艇二隻に分乘して〇〇基地からコレヒドール島に至る海上哨戒任務に當つてゐた、もし生殘りの米艇が輸送船團の進路を妨害したら揚陸の邪魔で一聲のもとに擊沈せんものとコレヒドール島東方〇浬の海上に哨戒中の[illegible]であつた突如闇夜の海上からわが船團に向つて機關銃を浴びせて來た魚雷艇があつた、忽ち海上作業隊の舟艇と敵との間に海戰が開始されれ彼我の曳光彈は眞黒な海上を眞紅に染めて花火のやうに飛び交ふ、これを見た〇〇艇「見る側なし」と眞で直ちに艇首を魚雷艇に向けたかと思ふと全速力で殺到した

見れば魚雷艇は二隻だ、相手にとつて不足はない、海戰隊の腕前を示すのはこの時と猛烈な砲撃を浴びせかければ敵も有力な火砲をのんで應戰して來た、敵の魚雷艇は雨霰のやうに艇の周囲に落下、艇は忽ち二發の敵彈を浴びた「もうこの上は體當り以外にはない」と伊藤、岩田兩勇士は決意に奮戰に出た、彼我の距離は刻々に接近して行く、この斎體當りに流石の魚雷艇も度膽を拔かれたらしく、あわてゝ艇首を轉じたか

皇軍渡河に協力のビルマ住民（陸軍省檢閲濟）

チヤーチル無能無策

ペリシヤ前英陸相 糞味噌にこき下す

ホーア・ベリシヤ

【リスボン二十日同盟】ロイター通信ロンドン電によれば、前英陸相ホーア・ベリシヤは二十日下院における戰事問題討議に際しマレーに次ぐビルマ敗戰の責任問題を取上げて、政府に迫りチヤーチル内閣の無能無策ぶりを痛罵した、要旨左の通り

重慶は今や聯合國の援助から斷ち切られた、日本は最小限二十五萬の聯合國軍隊が使用する施設を獲得し、聯合軍の多數の船舶は擊沈されてしまつた、ウエーベルは最初西阿から印度に行き、さらに西南太平洋反樞軸聯合軍司令官になつたかと思へば、再び印度軍司令官に舞戻る始末で、この屢次にわたる異動は如何なる見地よりなされたるものか、シンガポール、ビルマにおいても短期間のうちに三人もの司令官が異動してゐる、かゝる輕々たる指揮官の異動は戰鬪員に偏瘻を與へぬのみか、共通目的を達成する所以でない、余は英國目標の國内的共同計畫樹立の必要が急務と考へる、英國民はまた昨年日本軍が東部各方面で進撃を開始した當時に受けた衝撃を忘れ、次第に悲觀的になつてゐるが、われくはかゝる悲觀的な見解を放棄しなければならない

始終立往生づくめ

硝煙渦卷く歐洲七つの國を突破

安東駐伊參事官歸る

【滿洲里廿日同盟】去る三月十七日ローマ出發以來トルコ、コーカサス、中央アジヤを經て歸朝の途にあつた駐伊大使館參事官安東義良氏は廿日午前十一時五十分無事滿洲里に到着、午後二時四十五分發列車でハルビンに向つたが歸朝の旅行につき左の如く語つた

私の通つたトルコおよびコーカサスルートは今度新たに開かれたものだ、さきにトルコの駐日大使館附陸軍武官ガルビナス中佐がこの道を利用したのでこ日であつた、ウイーン、ブダペスト私がローマを立つたのは三月十七

のルートを利用すべくトルコ政府に交渉したところ許可してくれたが、ソ聯は目下生きるか死ぬかの戰爭をやつてゐるので、軍需輸送のため難色を示したがたつての要求にコーカサスルートを開いてくれたものである、しかし

コーカサス

はドイツの對ソ攻勢開始とともに危險が尊つたので私の後に歸つてくる隈井外務書記官らはトルコからベクーに出て中央アジヤ經由で歸ることになら

ト、ブカレストに入りそこからブルガリヤに入らうとしたがドナウ河が洪水のためずつと下流でドナウ河を渡りこゝからコンスタンツアに出て、さらにブルガリヤのブルナーを經てソフイヤに赴きこゝからトルコに入らうとすれば今度は國際列車の連絡がなく國境近いスエーリングで汽車を降りてベスに乘換へ三時間走つて國境につき、國境はトルコの自動車に乘せられて驛まで運ばれて列車に乘換へイスタンブールに着いた、トルコに入

安東參事官

ると民の動員などを行ひ準備は進んでゐたが、さすが

中立國だけ

に平穩な落着いた感じがあり食堂車の食事もうまかつたボスフオラス海峽も事なく渡りアンカラに着き、こゝでしばらく滯在した後、東部のサルカミッシュに至りまた國際の列車に乘換へてカルスに着き、こゝからは國境を越えたが國境にはたいした緊張も感じられなかつた

四月八日チフリスを經てベクーに着きベクーよりモスコー行の列車に乘りスターリングラード

に出てラポリノに着いた時コーカサス方面の軍需品輸送の爲汽車が取れないといふのでここに三日立往生し露祭官舍にとめてもらつた、結局三日目にきたない貨物兼食糧列車に乘つたりしてクイビシエフに入り、ここに二十五日滯在、佐藤大使その他館員らが苦しかつたが大使以下館員ら苦肉難を忍んで努力してをられた

五月一日クイビシエフを立ちもち乘りかへの苦勞もあるまいと思つてゐたところチカロフでまたまた

洪水に遭ひ

五日間をこの驛官ホテルで滯在したが幸ひ鐵道を使ひレキネルスメに出てここからやつと線路といふところからスウエルドロフイビシエフの方鐵道路は運轉再開に漕ぎ着した、私は旧事春の頃から洪水に二三國の國區いよく駆くなり日本

度も遭ひ、大分遲くも延びたがこのルートによる旅行は食糧品を携帶しそれを乘換へる度に自分で運ばねばならなかつたので苦勞は多かつた、ロシヤは列車の運行その他の關係で交渉することが多く新たに敷かれたこのルートを利用して歐洲から歸る人はロシヤ語のよく出來る人々と同行しないと不便が多いと思ふ

國際に際して歐洲各國戰爭を通つて來たが大東亞戰の赫々たる勝利がこれら戰地にある日本人を喜ばせかつ安心させてゐることは想像以上のものである、しかし世界の爭闘の情勢は實に眞歩深く、國際的な戰の雰圍氣へ呼應して勝利に驕ることなく、最後まで戰れからだとの緊張で極めて眞面目に働いてゐます

すばらしい

戰果は獨伊兩國を元氣づけ強烈な鬪鬥のもとに戰つてゐるイタリー人は一番に日本の大東亞政策をよく理解してゐた、殊にムツソリーニ首相はよく理解してゐたといはれる、イギリスはソ聯の抵抗力とアメリカの生産力をたのみとして頑強敢鬪に腐心してゐたが、大勢いかんともしがたく英帝國崩壞も日一日と近づき、あるやうに感じた、この意味で本年は重大な意義を持つ年だと思ふ、日獨伊三國が固く手を握つて最勝戰の最後の勝利を得るまで戰ひ拔かねばならぬと強調する

青少年義勇隊渡滿

【下關電話】元山行く大陸開拓の輝かしき希望を胸に抱き渡滿する開拓青少年義勇隊の鳥取、宮崎大分、長崎各縣中隊九百十八名は田中、佐々木、男野、安田各中隊長に引率されて廿一日内原から下關着、勇躍渡滿した、一行は全滿各地義勇隊訓練所に入所する

母乳を殖す！
産前産後
ビオレバニ
肝臓と乳汁ビタミンの結合によって強力な催乳作用を發揮す。
定價 二円・六円五〇
東京市神田區錦町 大木合名會社

頭痛の種を一掃

塵芥蒐集に新方法

京城府で 綜合作業制を採用

都市の保全なる發展は府民の保健衞生の確立からと京城府では從來頭痛の種であつた塵芥處理の完璧を期して文化都市大京城の不衞生を一掃するため過般來府内清掃課長を内地の先進都市に派遣し清掃施設の實情を視察せしめてゐたがこのほど歸城した結果、神戸で實施好成績を收めてゐる綜合蒐集作業制をとり入れ比較的地域の密集してゐる東部出張所管内で六月一日から試驗的にこれを實施することゝなつた

これは從來東部管内五區が各區において個別的に清掃人夫、馬車等を備へて塵芥撤去に當つてゐたものを綜合して一つの集團となし、東部出張所管内を三班に分つて順次に塵芥の蒐集に當るもので、これを現在の方法と比較すれば六日目乃至十二日目に一回しか手の廻らなかつたものが、五日目には確實に蒐集することが出來、この塵芥收去期間の短縮から府民の保健衞生にまた都市の明朗化に一石二鳥の成果が期待され、人夫、器材に至つても多少の節約が可能であるこの綜合蒐集作業制は實施の結果によつては漸次各地區にも及ぼすことゝなつてゐる、またこれと關

ソ聯戰車六十擊碎

獨軍、ハリコフの赤軍を擊退

【ベルリン廿日同盟】獨軍司令部廿日發表＝

ハリコフ戰線

一、ハリコフ地區でソ聯軍は反攻して來たが激戰ののちこれを擊退した、この戰闘において獨軍は戰車三十四臺を擱坐せしめた、また爆擊機は急降下爆擊機から成る獨空軍もこの戰闘に參加戰車二十九臺を擊碎した、なほ十九日ハリコフ地區の戰闘でソ聯軍は三十六機を喪失しわが方未歸還一機

北阿地中海戰線

一、獨空軍はマルタ島ラ・ベネチヤ飛行場に直擊彈を浴びせ、また北阿の空中戰では英戰鬪機二機を擊墜した

獨英戰線

一、十九日夜獨空軍は大編隊をもつてイングランド東部ハンバー河口のハル市を空襲、軍需地區に爆擊を加へ各所に火災を生ぜしめた

一、獨戰鬪機隊は英南岸地區の工場に對し晝間爆擊を敢行した

一、十九日夜英空軍はドイツ西南部に侵入主として住宅地區を盲爆したが獨戰鬪機および高射砲隊は英機十一機を擊墜した

一、英戰鬪機隊は英海峽上空で獨戰鬪機を擊墜しスピットフアイアー七機を擊墜し

英勞働時間を延長

【リスボン二十日同盟】ロイター通信ワシントン電によればイギリス勞働省は二十日勤勞時間の延長、ならびに休暇の規制を發表した、これによると工場は一週間五十二時間、事務所は四十六時間制をそれぞれ原則とし休暇も一週間を超えることは出來ないことゝなつた

米洲伊外交官歸國

【ローマ廿日同盟】外交團交換協定により十九日リスボンに到着、直ちに特別列車で故國に向つた米洲駐在のイタリー外交官、新聞記者などの一部は廿日ローマに到着した、なほ殘りの一行は廿日、廿一日の兩日それぐローマに到着のはず

千田司政長官赴任

【福岡電話】支那事變勃發以來部隊長として中北支の戰野に轉戰、赫々たる武勲を樹てゝ退役後神奈川縣大政翼贊會縣支部事務總長、翼贊壯年團々長を勤めて今回陸軍司政官として南方へ行く退役陸軍少將千田貞次郎氏は二十一日午前十一時東京より空路福岡經由赴任の途についた

と默ふと、快速を利して南に逃走を企てたコレヒドール島第一回海戰はかくして陸軍海戰隊に凱歌が揚つた

大相撲朝鮮夏場所

來月十九日から晴天六日間

恒例の大日本大相撲朝鮮夏場所は朝鮮國防航空獻本部、同軍事後援聯盟、機械化國防協會朝鮮本部主催の下に大關安藝海以下東西の强豪三十名を迎へて來る六月十九日から晴天六日間京城府訓練院府民會場で幕をあけることになつた

南京虫、虱など一擧に殲滅

戰果赫々！京城驛の傳染病退治

ぼつく傳染病が發生する夏を控へて大京城の玄關口京城驛では蒸氣による大がかりな驛内消毒が二十一日から開始された、海のない京城の港が京城驛であつてみれば一日數萬からの乘降客を吞吐し、各階層の人々が旅行地域を移出してひしめき合ふのだから毎日驛では相當數の傳染病患者の通過が想像される特に驛構内や待合室の腰掛の間隙に蟠踞し流行病の原媒となる役割をもつ細菌類はコレヒドール要塞に據つた米軍よろしく白旗を上げないそこで驛長の津田さんは考へたです從來の驛消毒戰をやめて彼等の一番苦手な蒸氣消毒作戰で總攻撃を開始した、たが〃健康京城〃の前には問題の衞生驛も從來より約三倍になつた、ならんといふのが驛長の衞生倫理である

直徑一寸のホースからサッと吹き出す高熱の蒸氣は火焰放射器ならぬ蒸氣放射器となつて先づ南京虫軍の密集する三等待合室を制壓、便所の扉に至るまで白煙をあげながら隅なくなめ盡し目に見えぬ菌や南京虫、虱なども一擧に殲滅させる三四五コロリくと斃死する罪第一日の戰果は驛構内好成績だつたしかし何と云つても廣い構内のこと、て完全消毒までには五日

故近藤特派員弔問者

廿二日（金曜日）故人の告別式（順不同、敬稱略）

▲總督府校相川不斎夫▲同校手伊藤止明▲弘中商工社長弘中良一▲農林局農政課中村政雄、妹尾正清▲中鮮日報京城支社長和田諸三郎▲漢城銀行秘書課長五嶋三郎▲農林局農政課高野秀義▲京城日報社編輯局長▲總督府企畫部中川光一▲京城報道協會金澤光雄▲漢城銀行頭取韓相龍▲朝鮮綿糸布商取締役大澤茂登一▲京城報道機關協議會理事元田勇▲同松崎繁男▲農林局農政課勝承誠▲中鮮日報社長富士▲弘中商工祕書役岡崎止雄▲京城日報元山支局長林第一郎▲農林局農政課堀山寅太▲京城化學工業専務高島富太郎、同庶務課長白井良二▲大倉平八郎、文局中川左近▲京城龍山警防團第五分團長井原亮太郎▲總督府財務局會計課長岡村毅▲同井上堅一▲總督府財務局長附角田博▲朝鮮漁業組合聯合會長北野良藏▲朝鮮鰯油肥水産組合庶務課長遠藤三男、石原

地方鐵道局長會議第二日

【寫眞は蒸氣放射器の猛威】

間を要すると云ふ、これは微笑しい健民實驗の一風景でもある

大東亞における基幹北方圏編成の戰線勤勞の使命を負つた半島鐵道の重要機能の完璧を期して開かれた地方鐵道局長會議は廿一日第二日目の日程に入り第一日目の一般問題に引續き、中央鐵道業間の一般連用に伴ふ諸問題に移して同時から局第一會議室に開かれた先づ本局各課長の所管事項に關する説明があり、午後はこれが目標達成に伴ふ諸問題を協議して午後五時過ぎ終了した斯くて六萬局職全從業員が一體となつて〃何時如何なる緊急事態が起らうとも〃その負荷する責務を完遂し得る不動の態勢がこゝに築かれるに至つた

職して塵芥中の廢芥のみを蒐集する方法も研究中で方面の料理屋、飲食店及び一般家庭にわたつて實施するが、これは現在明治町會が實施して好成績を收めてゐるもので手車一臺に廢芥入箱を積み午前、午後に亘つて所定の順路を鈴を振りながら人夫が廻り歩く方法で、府ではこれに對する資材及び人夫費を負擔して各町會毎に實施させ從來塵芥病菌の發生と目されてゐた廢芥や塵芥處理の完璧を期し明朗な都市の再建に乘出す譯である

夏場所十三日目取組

（明瀬川）小島川（金尾崎）（因州山）
（大ノ海）相武山（常陸海）蓬ノ里（山錦山）
（鏡岩）汐ノ海（神山）和歌木山（三根山）駒ノ里
（矢筈山）谷（一大泉）（雷門）照明山
（玉錦）九州錦（綠國）駿河海（東富士）高津山
【中入後】
（照ノ海）綾若（旭川）（隆乃里）（小戸岩）武ノ里
（富ノ山）九州山（柏戸）八方山（九ケ錦）吾妻川
（大ノ森）鹿島洋（櫻甲）大和錦（神風）增位山
（綾ノ里）綾昇（名寄岩）若潮（輝昇）海山
（相模川）磐石（松浦潟）兩國（二瀬川）松ノ里
（若港）備州山（十三錦）鶴ケ嶺（双見山）肥州山
（小松山）鷲ケ島（佐賀ノ花）清美川（名寄岩）照國
（吾妻山）安藝海（羽黒山）（双葉山）出羽湊

＝人＝

◇弘中良一氏（弘中商工社長）二十二日夜京上
◇信原聖氏（殖産局動任事務官）廿一日『あかつき』で赴任
◇木野藤雄氏（本府産金課長）同上
◇岡崎茂郎氏（朝鮮畜産社長）二十一日夜全南北、忠北へ出張二十六日歸任の豫定
◇堀川治吉氏（京春鐵道專務）東上中廿二日『あかつき』で歸城

時の錄音

落ち目に弱り目とは折柄重慶軍の轍跡起る

×

政府軍の紛紛のみかと思つたら、重慶の内部自體にも深刻な軋轢

×

拔軍路を受けた大勢風雨ばかりではない。

×

しかし自壊作用はそちらの勝手だ、こちらはたゞ撃滅あるのみ。

×

重慶政府の要衝保山の運命も風前の灯、重慶は外からも潰滅の一歩手前だ。

×

重慶政府曾生る、舉國一致の政策は日本戰收史の劈頭を飾るもの。

×

四分五裂の重慶よ、この日本の水も洩さぬ態勢が羨ましくないか。

×

近代戰は科學戰、我が新銳兵器の威力と世界無比の敢鬪精神これこそ鬼に金棒。

×

徴兵に半島の若人は叫ぶ、誓へ、この光榮の前に。

三和銀行
京城府南大門通二丁目

強力メタボリン錠
消耗性疾患に
結核とビタミンB1缺乏との關係は最近頓に注目せられ、結核性疾患がV・B1缺乏素地の上に好發する事は諸大家の認めるところである。
V・B1の大量投與は結核菌毒素によつて惹起せる疲勞、倦怠感發熱、盗汗、速脈及び其の他胃腸障碍等を好轉せしめ、全身的狀態を改善せしめて生体の治癒力を增強す。
V・B1含有量一錠中〇・五瓱
★一〇〇錠　三〇〇錠
武田發賣品
2(1)428

效如神奏
雞冠蚊香
ケイカンカトリセンコウ
蚊とり線香はナゼ雞冠香に限る？
効力が他の眞似の出來ない特許品だからです
火持も二割方長く經濟的。
お買求めの際は必ずケイカン印と御指定下さい
ベルメル ヨーチンキ 本舗 大日本除虫菊株式會社

新發賣
最新除倦覺醒劑
ヒロポン錠
「製法特許」
本劑はd-l-Phenyl-2-methylamino-propanの塩酸塩であつて、夾記の如き未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に驚くべき偉効を奏し、醫界、産業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を喚起しつゝある最新劑である。
作用
一、本劑は强力なる中樞神經興奮劑にして精神的及び肉体的活動を著明に亢進し判斷力、思考力の增加と体力、作業能力の昂揚を來す。
二、疲勞を豫防或は除去し、又沈鬱、不安を一掃し、元氣を恢復し、氣分を爽快にする。
三、特異にして强度の睡眠除去、覺醒作用があり、不快感の少しもない不眠狀態とする。
適應症
一、過度の肉体及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症
包裝
錠劑（一錠中〇・〇〇一瓦含有）二〇錠　五〇錠　一〇〇錠　五〇〇錠
（散劑・注射劑あり）
製造發賣元 大日本製藥株式會社 本店 大阪市道修町 支店 東京市本町
各地藥店にあり、品切の節は直接本社へ御註文乞ふ

目標千五百萬石 麥類增產確保へ

緊急食糧對策成る!

◇食糧畑作物增產打合會◇

畑作麥作付擴張十五萬町歩、同畑作麥擴張十萬町歩、不急作物の轉換による一千三百十六町歩合計八萬二千二百十町歩の作付面積擴張により食糧畑作物の增產を期する昭和十八年度緊急食糧對策を初め七項目に及ぶ協議事項につき、具體的實行方策を檢討する食糧畑作物增產打合會は二十日より二日にわたり京城府廳會議室で總督府農林局關係官並に各道農務課長を集め開催、協議事項左の如し

不急作物整理と指導徹底に注力

協議事項

(一)緊急食糧對策=麥作、畑作麥の作付擴張ならびに不急作物轉換實施に要する土地の選定、擴張面積の割當、種子の手當、耕種法上の注意、勞力の調整、不急作物の整理、助成の細目徹底方策を協議

(二)昭和十八年度麥類增產目標大麥、裸麥作付面積二十二萬七千町歩、收量一千二百三十二萬石、小麥二十八萬二千町歩、四百六十萬石、一千五百萬石の目標を確保する方策を檢討

(三)緊急食糧增產上の留意事項=地の選定並休閑地の利用、改良農具の普及、肥料の增配並びに利用の合理化、肥料管理、調達、檢査の手續等の諸項目につき協議、指導方法徹底に期するところあつた

(四)甘藷[illegible]

(五)甘藷、馬鈴薯種藷貯藏=種藷の自給は增產の根本問題であるが未だ鮮內自給の域に至らず毎年甘藷馬鈴薯とも約五十萬貫の移入しつゝあるが將來內地の食糧事情より見て移入困難を豫想されるので種藷自給方針を樹立、十七年度貯藏目標を甘藷千二百萬貫、馬鈴薯二千九百三十萬貫に決定、これが實施方法につき具體的協議を遂げた

その他十七年度食糧畑作物獎勵施策、及び水原農試、各道種苗場の協議を行つた

新規融資促進

時局共同融資團 全面的に企圖

【東京電話】戰時產業金融促進の有力機關として、昨年興銀を主體として結成された時局共同融資團では、すでに融資承諾を與へたもの九億二千萬圓に達し、今日までの[illegible]

全鮮貿易大會日程決る

南方經濟建設の國策遂行に伴ひ半島の貿易體勢を確立し併せて貿易業者當面の諸問題を檢討すべき、朝鮮貿易協會主催の第四回全鮮貿易大會は、來る六月十一日朝日新聞京城支局三階講堂において開催することに決定をみたが、右大會の日程は次の通り

朝鮮貿易協會長挨拶、朝鮮總督府長官祝辭、議長選任、第三回大會における決議事項の經過報告、議事、午餐(午後零時)…道知事、京城府尹招待講演(午後二時)…午後三時南方大平洋と海軍大佐某…朝鮮經濟の特殊的性格と南方共榮圈への貿易(午後四時)同十加田內氏…より公會堂に於て朝鮮貿易協會長殺長の祝祭

南方開發金庫 支庫設置

南方三地域に

【東京電話】南方開發金庫は昭南、バタビヤ、マニラにそれぞれ支金庫を設置する方針を決定、政府の認可を得たので近日中にも各支庫の人事を發表し、バタビヤ支金庫長、マニラ支金庫長、昭南支金庫長を[illegible]

轉廢業對策範圍

大商工業者にも擴大 ◇杉山京商理事歸城談

今回の會議

會議には全國商議理事長百六十餘名が參集し、木曾谷理事長の報告の後[illegible]

綜合的經濟機構の確立

[illegible]

炭價改訂問題協議

石炭統制會業組無煙炭部會

朝鮮石炭統制會業組合では廿五日無煙炭部會を開催して現下炭界が最も問題とするコストの値上りに伴ふ炭價改訂について協議、業界の意向をまとめることとなつた

鑛山從業員表彰式

【東京電話】日本鑛山協會では廿一日午前東京上野精養軒で協會長八田嘉明氏以下役員會、員等約二百名出席して第十四回優良鑛山從業員の表彰式を行つた、國民儀禮、會長式辭の後八田會長から決戰下の優良鑛山從業員として十五名の全國優良鑛山從業員に對し表彰狀ならびに記念品の授與があり、商工大臣代理酒井事務官が來賓の祝辭の後被表彰者總代美唄炭坑尾寺技師の答辭があつて萬歲を三唱正午終了した

更に引下げ斷行

儲備券交換率 舊法幣對儲

【上海電話】中央儲備銀行は舊法幣の交換率を七十七から七十五へと引下げ、廿日より實施した[illegible]

鮮內商工業者の分布狀況を調査

企業整備令實施を前に 朝商が計畫

中小企業の積極的整備統合を促進する企業整備令の實施に伴ひ、企業の立地條件、人口構成、商業圈の關聯において商工業者の合理的配置計畫を確立し、中小商工業の再編成を斷行する必要なるに鑑み、朝鮮商議では近く鮮內における商工業者分布狀況調査を實施することとなつた

全鮮商議理事打合會開く

一體の關聯性を有する企業整備令は、いよいよ來月十五日より實施されることに決定をみたので、これが運用に萬全を期するため朝鮮商議では近く全鮮商議理事打合會を開催することとなつた

來議會

[illegible]

高周波重工の再認識

技術、機構を整備 時局下生產力擴充に邁進配當も安泰

大原證券 市況速報日々呈 京城府明治町二丁目 電話本局代表(2)5131番

內鮮貿易懇談會延期

朝鮮貿易振興會では廿一日午後一時より朝鮮ホテルに於いて內地第三國輸出關係官民と半島關係官民の貿易懇談會を開催する豫定であつたが、種々の關係により無期延期した

臺灣パルプ總會

【東京電話】臺灣パルプ工業では二十日定時株主總會を開催、定款一部變更の件、當期利益金處分案(年一分增の年八分)を可決、任期滿了の監査役秋山孝之助、中田義明兩氏を重選重任した

ゴム靴小賣總會

京城府ゴム靴小賣商業組合では、來る廿九日午後二時より鍾路キリスト教青年會館に第一回通常總會を開き、本年度事業計畫並に豫算を附議する

株式 底堅し 突込み警戒

前場 ビルマ敗戰をめぐつて重慶側の內輪揉めは漸次熾烈となり、分解作用を急速ならしめてゐることは市場人氣を引立て、利喰ひのほかが突込み警戒の成行を示した、諸株とも底堅い成行を示した、朝鮮は前日比三十五圓八十錢、高周波五十二圓四十錢、新東百三十五圓九十錢と各々前日に保合ひ、新鐘九十七圓八十錢それ大引した

後場(材料待ち)支援材料は殆んど見當らず、待ちに積極的な商內は見當らないが、安くば買向はんとする人氣は根強いものがあつた。寄付きは新東百三十五圓八十錢と十錢安、新鐘九十七圓八十錢、高周波出來不申をつけた。何分動機づいた矢先だけにいづれかの材料さへあれば活潑な値動きが期待される

照明彈

重慶の役落はいよいよ急速となつて來た▲今までの援蔣公路は皇軍の進攻路となり、滇緬路が地獄にまで入り込んでゐるやうだ▲ビルマなすり合ひは英蔣合作の失敗の裏に火の手があがり、わが無敵海軍が珊瑚海々戰において米、英艦隊の壓滅は米、英にとつても一大痛棒であると同時に一蓮托生の重慶にとつても賴りの綱が切れたわけである▲かうなると濠洲も米、英の實力を見直すとともにその犧牲となつた自分の愚り果てた姿を發見するであらう▲今まで米、英、蔣合作は蔣介石と爭ふ慘劇に過ぎなかつたのである▲また英の日に非なる國際情勢の推移に最大の關心を有する國は印度である▲印度は英の彈藥庫として行動することを強く拒んでゐる▲何はともあれ日本の國際的客觀情勢は頗る有利だ▲かゝる情勢が相場に反射するのはむしろ當然であり、却つて動かぬ相場こそおかしなものである

―實物―一服

昨場急騰のあとをうけて戻りには利食ひ手仕舞賣物が一通り出され、諸株とも一服模樣を示した、しかし目先限の出盡しとなるやうだと淺いとされ、むしろ押目は買場とされてゐる、主なる出來値左の如し

小林鑛業五三、六▲高周波五二、七▲龍工新三二、六▲朝鮮石油六六、八▲朝鮮理研金屬二九、三一三〇、〇▲東朝產業新一一、〇▲中支振興二一、五▲熱河開發一四、二一三▲ネニ還興八三、〇▲三菱重機一三〇

株式 (廿一日)

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小野田	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
弘中	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引後場・朝取實定と日步 ・大株長期 ・大株短期 ・東株長期 ・大株短期喰合 ・東株短期 ・東株短期喰合(表の數字判讀不能)

商品 (廿一日)

橫濱生糸 前場 一節寄 二節引 / 神戶生糸 前場 一節寄 二節引(限月 六・七・八・九限 各値 判讀不能)

鮮銀發行高(廿日)[illegible]

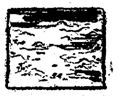
小林鑛業推獎

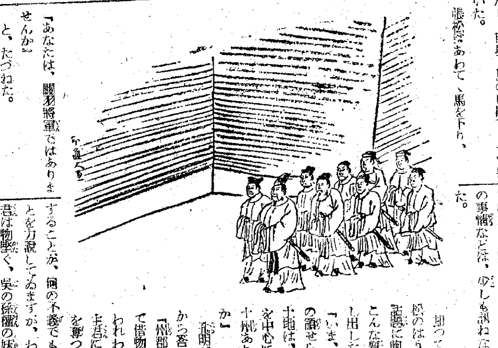
產金事業で有名な小林鑛業は半島唯一のタングステン會社であるばかりでなく本邦最大の軍需タングステン會社にも一歩を進め、既に本年度一千五百萬圓を突破して今日では二千五百萬圓全額拂込濟の會社であり、タングステン鑛業の將來性に於て[illegible]業に依つて完全にカバーされる事になる所であり、しかも其の[illegible]あげ得る配當含み金が二千七百萬圓に及ぶものである。時價五拾五圓所は同社として割安であるかは必至と見られ、八分配當の增資含み時價五拾五圓所は同社として割安ではなからうか

京城府黃金町二丁目一九一 電話代表(2)四一六七番 **安東證券株式會社**

三國志 【807】

赤壁の卷 吉川英治(作) 矢野橋村(畫)





西蜀四十一州圖(一)

舞に使して、使を果さず、失意と辱を抱いて歸つて來た客が、かくばかり鄭重な出迎へをうけようとは張松も意外であつたらしい。

「どうして、劉皇叔には、このやうに張松を馬上お迎へ下さるのか」

訊くと、趙雲は、

「いや、御主君のかたく仰せのあることです。玄德は、客を愛す、御方ですから」

と答へた。

そこからは趙雲の案內で、途中の不自由も不安もなく進んだ。日をかさねて、荊州の境に入る。そして城門の前へ近づいた。すると、門外に、百餘人の兵が二行にわかれて整列した。張松のすがたを見ると、一齊に鼓を打ち鉦を鳴らして歡迎した。と、怒ち、長髯の大將が、彼の馬前に來て、

「關羽、ようこそ御無事で」

と、にこやかに、出迎への禮をなし、自身、馬の口輪をとつて導いた。

張松はあわてゝ馬を下り、

「あなたは、關羽將軍ではありませんか」

と、たづねた。

「左樣。此方が羽です。どうぞお見知りおきを」

「恐縮々々。知らぬこととは申せ、やい馬上にて受禮。おゆるし下さい」

「何の。此方はあなたの出迎へを命ぜられた、是叔の一臣に過ぎません。國賓たる御身に、左樣な御遠慮は御無用」

館中に入ると、關羽は、客のために、夜もすがらもてなし、その接待は懇切を極めた。

次の日は、いよいよ荊州城市へ入つた。見ると、城市の門まで、道は掃き清められ、怒ち、彼方から鸞旗五色旗をひるがへして、一簇の人馬がすゝんで來る。やがて先に來る騎士の人を見れば、これなん劉玄德、左右なるは、伏龍孔明、鳳雛龐統の二重臣と思はれた。

張松は驚いて、馬を下り、あわてゝ[illegible]

[illegible]た。

「わが主の玄德は、人みな知ると歸りますが、わが主は、吳の孫權の妹君を夫人にしてをられる關係上、呉の親族でありながら、少しも自分といふものを強く主張しようとなさらんのです。……今、その荊州にあつて、位人臣を極め、輔政を恣にしてゐる者のことをきけば、元々、吃太郎にもひとしいのですが」

と、いかにも歎息さうに云つて張松へ杯をさした。

「かねて、太夫の御高名は、雷の如く聞いてゐましたが、雲山遠く隔てゝ、教を仰ぐこともできなかつた。然るに今日、御國へ歸られようと聞き、後を待つごとく、お待ちしてゐました。暫くなりと、城へ來て」

「只今、御家中でもお出迎へ。張松、たゞ恐縮のほかございません」

曹操のまへでは、あのやうに不遜を極めた張松も、玄德のまへには、實に、謙虛な人だつた。人と人との應接は、要するに鏡のやうなものである。驕慢は驕慢を映し、謙遜は謙遜を映す。人の無禮に怒るのは、自分の反映へ怒つてゐるやうなものといへよう。城中の歡迎は、豪奢ではないが、雲山萬里の旅客にとつては、溫かな味を抱かせた。

その際玄德は、世上一般の四方山ばなしに興じてゐるだけで、蜀の事情などは、少しも訊ねなかつた。

[illegible]

十州あります

孔明がそばから答へた。

「州郡もすべて借物です。われわれは御主君に、これを奪つて頂くことを[illegible]」

新刊紹介

▲鳥獸の智性(細川護立著)さきに「日本鳥類狩獵法」を發刊した著者の狩獵家篇に第二の著書である(三圓、東京・小石川・大塚坂下町一〇一、昭森社)▲南窓記(嘉治隆一著)隨筆集(二圓廿錢、東京・小石川・大塚坂下町一〇一、昭森社)

安產のために ワダカルシューム錠

片岡製藥所 發賣元「安產のために」冊子進呈

大阪市西淀川區大仁東一 和田卯助商店

熱河開發株(額面金五十圓拂込二十五圓)

拂込の半値近き時價でしかも內容堅實前途有望必ずや飛躍的高値を出すべき最も眞面目な興味ある投資格安株也當社は信用すべき調査に確信を得て推奬に勉めつゝあり資料其他御來社若くは御照會次第貴答す。

京城府黃金町二丁目一九九 代表電話本局(2)六三一一番 **東亞證券現物部**

強い子は わかもと育ち 胃腸・營養・保健・發育 錠劑 偏食止み新骨の發達著しく血色優る―素晴らしさです 一日數錢

現物部擴大強化 之からの株式投資はどうすればよいか? 優良株厳選推奨す! 御報説明書贈呈 **株式會社 二田原株式店** 物賣 淸算 京城府黃金町二ノ一九九 電話本局代表一五七九

短期 現株 **內海清藏商店** 京城府明治町

船員募集

一、職務 船舶ニ乘組ミ積卸貨物檢數及其ノ事務

二、學力 高等小學卒業程度以上(中等校卒業者歡迎)

三、年齡 十八歲以上二十五歲迄

希望者ハ直接當社又ハ宛名記載ノ封筒ニ五錢切手貼付ノ上案內書申込ミアレ

京城府南大門通五ノ一

朝鮮郵船株式會社 船舶課事務補係

具嶋家御用達 株式會社京城葬儀社 電話本局一五六七・四二四二番

荊妻一子儀豫而病氣療養中ノ處養生不相叶五月二十日午後二時五十分死去仕候間茲に生前中の御懇情を拜謝し此段御通知に代へ謹告仕候

追而告別式は五月二十二日午後五時ヨリ[illegible]於て執行致候

尚時節柄御供物等は御辭退仕候

昭和十七年五月二十一日 京城府三坂通ニ九ノ五

夫 具 嶋 喜

親戚總代 梶 本 雄

友人總代 西 原 三

四 美 根 男

五 琴 川 郞

又 末 十

計 寛

受引御險保爭戰

取扱代理店及取次店 朝鮮運送株式會社本社並ニ全鮮各地支店出張所營業所

京城府古市町一四番地 **大北火災海上運送保險株式會社 京城支店** 電話本局(2)2088・5368・6934

消化不良に 胃の晴